

令和元年度
桑名保健所 年報

《平成30年度実績》

桑名保健所

目 次

1 管内概況	
(1) 管内略図	…… 1
(2) 桑名保健所(桑名庁舎) へのアクセス	…… 1
(3) 桑名保健所の概要(令和元年度体制)	…… 3
(4) 管内の状況	…… 4
(5) 人口動態統計	…… 7
2 みえ県民カビジョン	
(1) みえ県民カビジョン・第二次行動計画における事業実績	…… 16
(2) みえ県民カビジョン・第二次行動計画の政策体系	…… 16
施策112 防災・減災対策を進める体制づくり	
基本事業11204 災害医療体制の整備	
1 災害拠点病院	…… 17
2 災害医療支援病院	…… 17
3 地域災害拠点薬局	…… 17
施策121 地域医療提供体制の確保	
基本事業12102 医療分野の人材確保	
1 保健師配置状況	…… 18
2 人材育成	…… 18
基本事業12103 救急医療等の確保	
1 地域救急医療対策事業	…… 19
2 救急告示医療機関	…… 20
基本事業12104 医療安全体制の確保	
1 医務	…… 21
施策124 こころと身体健康対策の推進	
基本事業12401 健康づくり・生活習慣病予防活動の推進	
1 健康づくり総合推進事業	…… 23
2 健康食育推進事業	…… 26
3 栄養施行事務事業	…… 27
基本事業12403 こころの健康づくりの推進	
1 普及啓発	…… 29
基本事業12404 難病対策の推進	
1 原子爆弾被爆者対策事業	…… 30
2 難病在宅ケア事業	…… 31
3 特定疾患治療研究事業	…… 32
4 特定医療費(指定難病)助成事業	…… 32
5 肝炎治療特別促進事業	…… 43
6 骨髄バンク	…… 43
7 臓器移植啓発事業	…… 43
8 ハンセン病啓発事業	…… 43
9 風しん抗体検査事業	…… 43

施策131 障がい者の自立と共生

- 基本事業13104 障がい者の相談支援体制の整備
 - 1 精神障がい者保健福祉相談指導事業 …… 4 4
- 基本事業13105 精神障がい者の保健医療の確保
 - 1 精神保健医療対策事業 …… 4 5
 - 2 精神障がい者地域生活支援事業 …… 4 6
- 基本事業13106 障がい者の権利擁護と社会参加環境づくり
 - 1 精神障がい者社会復帰推進事業 …… 4 7

施策144 薬物乱用防止と動物愛護の推進等

- 基本事業14401 薬物乱用防止対策の推進
 - 1 薬物乱用防止対策 …… 4 8
- 基本事業14402 人と動物との共生環境づくり
 - 1 狂犬病予防、動物愛護管理 …… 4 9
 - 2 動物愛護に関する啓発 …… 5 0
 - 3 犬・猫の譲渡事業 …… 5 0
 - 4 動物取扱業 …… 5 0
- 基本事業14403 医薬品等の安全な製造・供給の確保
 - 1 薬事 …… 5 1
 - 2 献血推進 …… 5 2
- 基本事業14404 生活衛生営業の衛生確保
 - 1 生活衛生 …… 5 3

施策145 食の安全・安心の確保

- 基本事業14501 食の安全・安心の確保
 - 1 食品衛生 …… 5 4
 - 2 食品表示等指導相談事業 …… 5 6

施策146 感染症の予防と拡大防止対策の推進

- 基本事業14602 感染症危機管理体制の整備
 - 1 感染症の予防事業 …… 5 7
- 基本事業14603 感染症対策のための相談・検査の推進
 - 1 エイズ対策促進事業 …… 5 8
 - 2 予防接種 …… 5 9
 - 3 結核予防事業 …… 6 0

施策232 結婚・妊娠・出産の支援

- 基本事業23202 不妊に悩む家庭への支援
 - 1 特定不妊治療費助成事業 …… 6 4
- 基本事業23203 切れ目のない妊産婦・乳幼児ケアの充実
 - 1 母子保健対策事業 …… 6 5
 - 2 母子医療対策事業 …… 6 6
 - 3 母体保護事業 …… 6 6

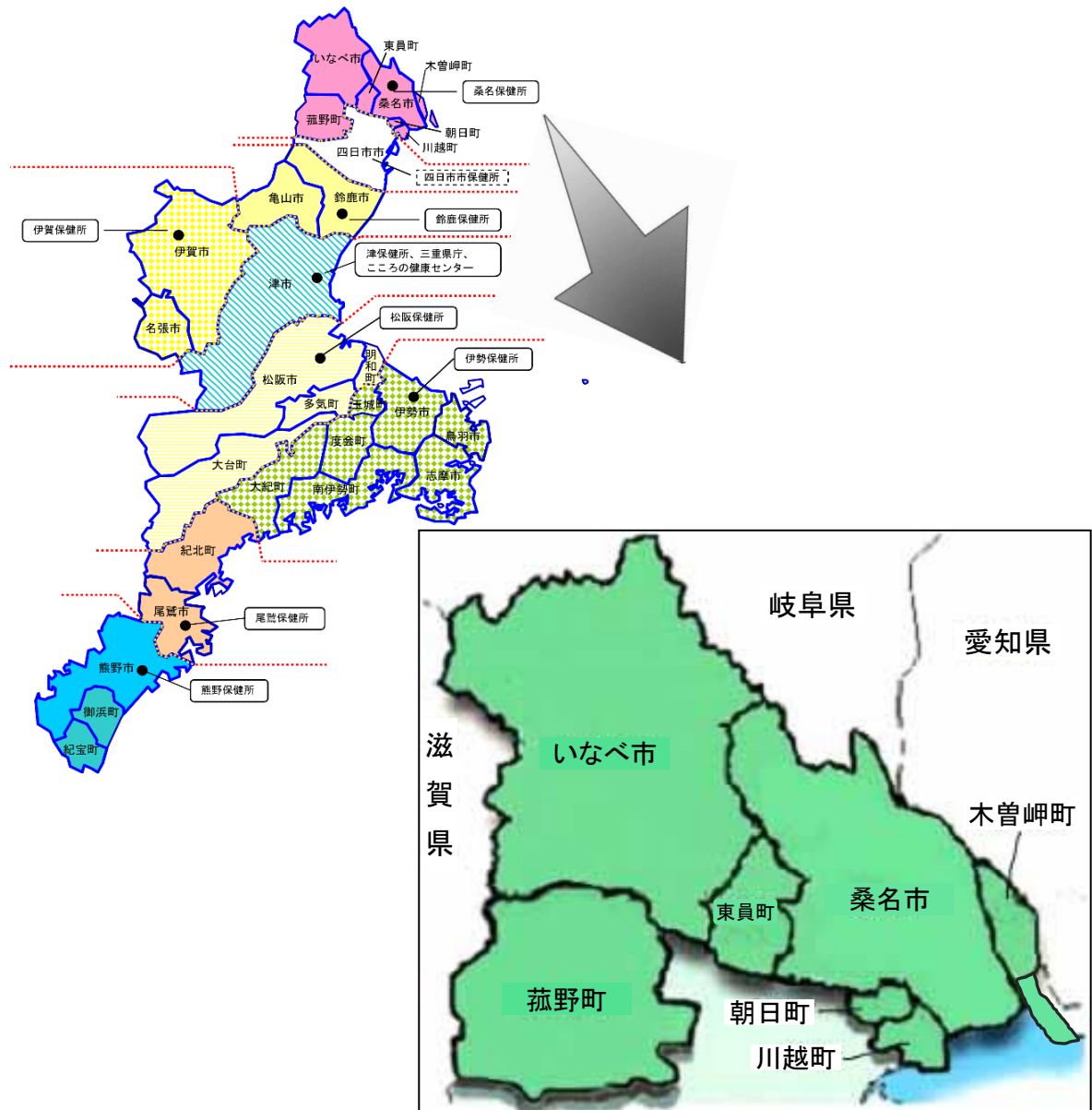
施策234 児童虐待の防止と社会的養護の推進

- 基本事業23401 児童虐待対応力の強化
 - 1 母子保健対策事業 …… 6 7

3 桑名保健所の沿革 …… 6 8

1 管内概況

(1) 管内略図



(2) 桑名保健所 (桑名庁舎) へのアクセス

ア 位置図



イ 詳細位置図



- ウ 交通
- JR・近鉄：「桑名駅」から徒歩15分
 - 自動車：◇東名阪自動車道「桑名IC」から約15分（桑名方面へー国道1号を右折）
 - ◇国道1号線（名古屋方面から）「国道市役所前」50m先左折
（四日市方面から）「浅川」右折すぐ左折
 - ◇国道23号線「地藏」から約5分（桑名市街方面へ）

エ 名称、住所

三重県桑名保健所（桑名庁舎内）

〒511-8567 三重県桑名市中央町5-71

代表電話 0594-24-3621 Fax0594-24-3692

オ 健康診断・相談等日程

1) 健康相談

	項目	受付時間	備考
火曜日	骨髄バンク登録受付	9:30~11:00	毎週火曜（予約制）
	特定感染症（エイズ含む） 相談・検査	13:00~14:30	毎週火曜
水曜日	精神保健福祉相談	13:30~15:30	第4水曜（予約制）
木曜日	感染症健康診断（結核）	14:30~15:00	第1・3木曜（予約制）

(3) 桑名保健所の概要（令和元年度体制）

● 組織及び所掌事務

<p>保健衛生室</p> <p>所長 長坂 裕二 TEL 0594-24-3621</p> <p>副所長兼保健衛生室長 浅井 隆治 TEL 0594-24-3621</p>	<p>《総務企画課 7名》 課長 片山 文彦 TEL 0594-24-3621</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域医療体制の整備 ・ 災害医療 ・ 病院、診療所開設許可（届け） ・ 医療機関立入検査 ・ 医療、保健関係の研修 ・ 衛生統計 ・ 保健医療計画 ・ 医療従事者等の免許申請 <p>《健康増進課 6名》 課長 升田 加奈 TEL 0594-24-3625</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 感染症（発生動向調査）対策 ・ 結核医療、予防 ・ エイズ相談、検査 ・ ヘルシーピープルみえ・21 ・ 保健栄養対策 ・ 歯科保健 ・ こころの健康づくり <p>《地域保健課 10名》 副参事兼課長 紀平由起子 TEL 0594-24-3620</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 難病、特定医療費（指定難病）助成事業 ・ 精神保健福祉 ・ 肝炎治療特 ・ 特定不妊治療費助成事業 ・ 原子爆弾被害者対策 ・ 母子保健 ・ 肝炎治療特別促進事業 <p>《衛生指導課 10名》 課長 服部 聖子 TEL 0594-24-3623</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 食品衛生 ・ 食品表示 ・ 動物愛護推進 ・ 医薬品、毒劇物 ・ 薬物乱用防止 ・ 墓地及び火葬場 ・ 旅館、公衆浴場、興行場 ・ 献血、骨髓バンク登録推進 ・ 理容、美容、クリーニング ・ 調理師、製菓衛生師の免許申請
--	--

職種別職員数	
一般事務	9 名
医師	1 名
獣医師	5 名
薬剤師	5 名
保健師	8 名
看護師	1 名
診療放射線技師	1 名
臨床検査技師	1 名
管理栄養士	2 名
水産技師	1 名
職業訓練指導員	1 名
合計	35 名

(4) 管内の状況

ア 市町の面積・世帯数及び人口の状況

資料：三重県戦略企画部統計課

種別 市町	平成27年国勢調査		平成30年10月1日現在				世帯数の伸び率	人口の伸び率
	世帯数	総人口	面積 (km ²)	世帯数	総人口	人口密度 (人/km ²)		
管内計	106,182	283,341	516.66	110,398	283,188	548.11	104.0%	99.9%
桑名市	53,741	140,303	136.68	55,548	139,878	1,023.40	103.4%	99.7%
いなべ市	17,106	45,815	219.83	17,819	45,383	206.45	104.2%	99.1%
木曾岬町	2,174	6,357	15.74	2,283	6,200	393.90	105.0%	97.5%
東員町	8,863	25,344	22.68	9,231	25,355	1,117.95	104.2%	100.0%
菰野町	14,423	40,210	107.01	15,052	40,590	379.31	104.4%	100.9%
朝日町	3,852	10,560	5.99	4,074	10,909	1,821.20	105.8%	103.3%
川越町	6,023	14,752	8.73	6,391	14,873	1,703.67	106.1%	100.8%
三重県	720,292	1,815,865	5,774.42	737,760	1,790,376	310.05	102.4%	98.6%

イ 管内市町の状況

平成15年12月1日

北勢町、員弁町、大安町、藤原町が合併し、いなべ市となりました。

平成16年12月6日

桑名市、多度町、長島町が合併し、桑名市となりました。

平成20年4月1日

菰野町、朝日町、川越町が管内となりました。



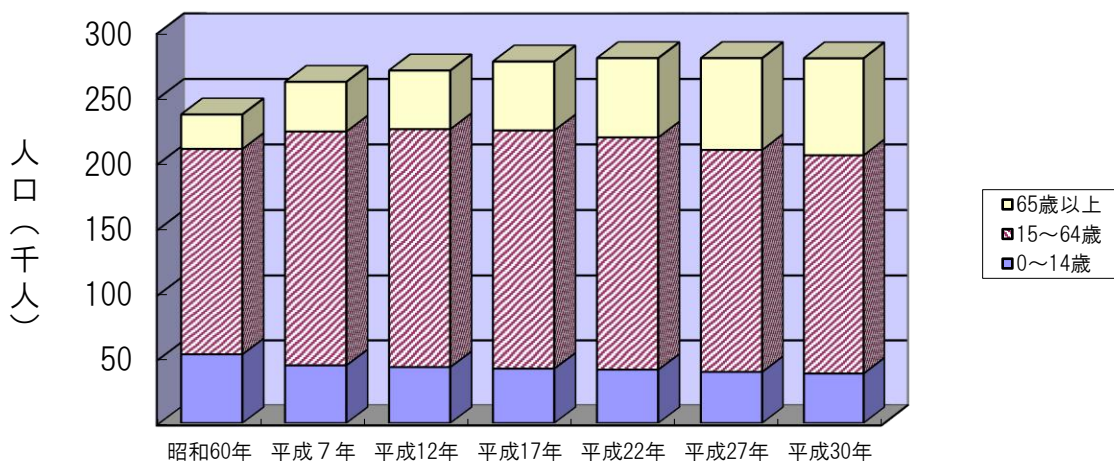
ウ 管内人口の推移

資料：三重県戦略企画部統計課 (各年10月1日現在人口)

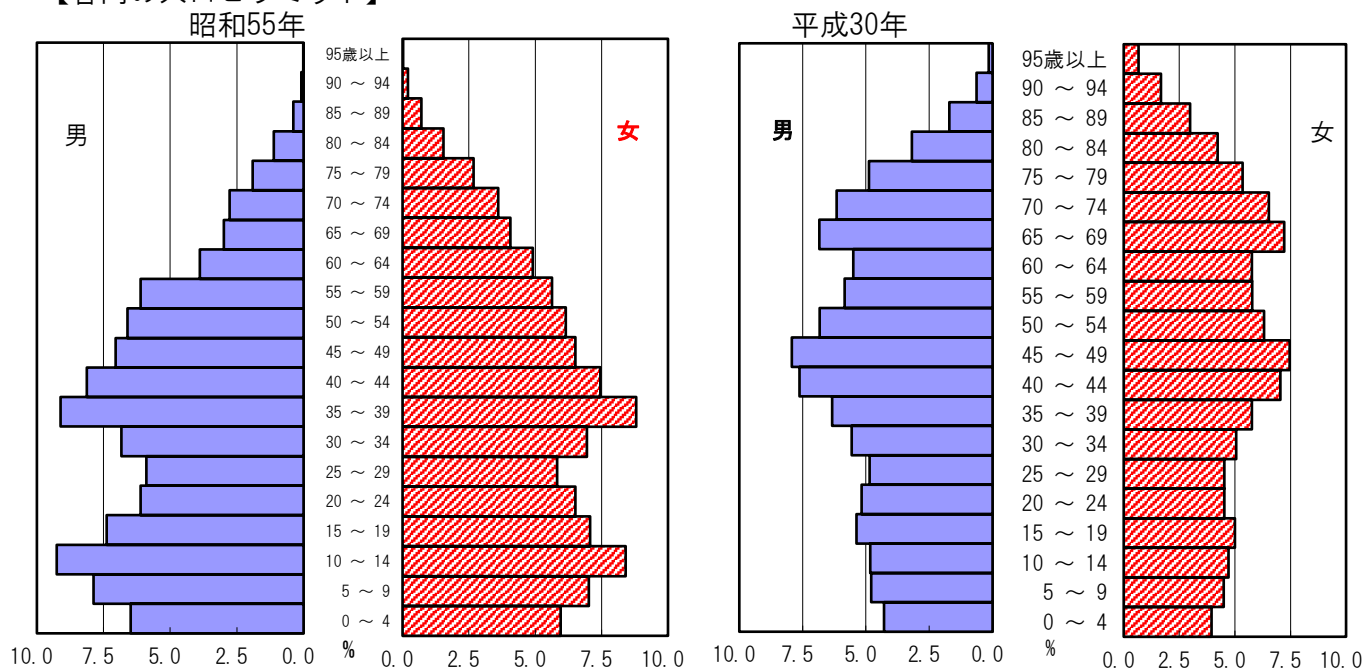
	平成7年 1995年	平成12年 2000年	平成17年 2005年	平成22年 2010年	平成27年 2015年	平成30年 2018年
管内計	261,687	270,433	277,419	282,097	283,341	283,188
桑名市	129,595	134,856	138,963	140,290	140,303	139,878
いなべ市	45,746	45,630	46,446	45,684	45,815	45,383
木曽岬町	7,231	7,172	6,965	6,855	6,357	6,200
東員町	26,235	26,305	25,897	25,661	25,344	25,355
菟野町	35,117	37,972	38,986	39,978	40,210	40,590
朝日町	6,900	6,716	7,114	9,626	10,560	10,909
川越町	10,863	11,782	13,048	14,003	14,752	14,873

桑名管内（菟野、朝日、川越含む）の3区分別人口割合の推移

桑名市及びいなべ市の平成12年以前については、合併があったものとして計算しています。



【管内の人口ピラミッド】



※年齢別の統計データについては、平成30年10月1日現在の数字となります。

エ 管内市町の人口構成

資料：三重県戦略企画部統計課

(平成30年10月1日現在)

(平成30年10月1日現在)

市町村名	総人口 ※1	年齢区分別人口 (年齢不詳を除く)			少年人口 (18歳未満人口)				
		年少人口 (0~14歳)	生産年齢人口 (15~64歳)	老年人口 (65歳以上)	0~5歳	6~11歳	12~14歳	15~17歳	計
管内計	283,188	38,333	167,353	73,921	14,159	16,048	8,126	8,526	46,859
桑名市	139,878	18,677	82,521	36,474	6,917	7,796	3,964	4,142	22,819
いなべ市	45,383	5,586	27,120	12,151	2,048	2,330	1,208	1,312	6,898
木曾岬町	6,200	601	3,539	2,058	176	271	154	159	760
東員町	25,355	3,357	13,998	7,701	1,272	1,401	684	730	4,087
菰野町	40,590	5,764	24,038	10,621	2,181	2,393	1,190	1,298	7,062
朝日町	10,909	2,122	6,393	2,091	664	937	521	424	2,546
川越町	14,873	2,226	9,744	2,825	901	920	405	461	2,687
三重県	1,790,376	221,820	1,028,740	520,099	81,364	92,248	48,208	51,952	273,772

※1 総人口には年齢不詳を含みます。

(平成30年10月1日現在)

(平成30年10月1日現在)

	年齢区分別割合		
	年少人口 (0~14歳)	生産年齢人口 (15~64歳)	老年人口 (65歳以上)
管内計	13.5	59.1	26.1
桑名市	13.4	59.0	26.1
いなべ市	12.3	59.8	26.8
木曾岬町	9.7	57.1	33.2
東員町	13.2	55.2	30.4
菰野町	14.2	59.2	26.2
朝日町	19.5	58.6	19.2
川越町	15.0	65.5	19.0
三重県	12.4	57.5	29.0

年齢構成指数			
年少人口指数	老年人口指数	従属人口指数	老年化指数
22.9	44.2	67.1	192.8
22.6	44.2	66.8	195.3
20.6	44.8	65.4	217.5
17.0	58.2	75.1	342.4
24.0	55.0	79.0	229.4
24.0	44.2	68.2	184.3
33.2	32.7	65.9	98.5
22.8	29.0	51.8	126.9
21.6	50.6	72.1	234.5

$$\text{年少人口指数} = \frac{\text{年少人口 (0~14歳)}}{\text{生産年齢人口 (15~64歳)}} \times 100$$

$$\text{老年人口指数} = \frac{\text{老年人口 (65歳以上)}}{\text{生産年齢人口}} \times 100$$

$$\text{従属人口指数} = \frac{\text{年少人口} + \text{老年人口}}{\text{生産年齢人口}} \times 100$$

$$\text{老年化指数} = \frac{\text{老年人口}}{\text{年少人口}} \times 100$$

(5) 人口動態統計

ア 人口動態総覧

平成29年の人口動態（確定数）の概況は表1のとおりです。

(ア) 出生

管内の出生数は2,158人で前年より163人減少しました。出生率は7.6で、三重県の7.2を上回り、全国の7.6と同率となっています。

(イ) 死亡

管内の死亡数は2,701人で前年より5人減少しました。死亡率は9.5で、三重県の11.6、全国の10.8を下回っています。

(ウ) 乳児死亡

乳児の生存は母体の健康状態や養育条件等の影響を強く受けることから、地域の衛生状態、生活水準を反映する指標として重視されています。管内の乳児死亡数は5人(うち新生児死亡数は3人)で、前年より2人増加しています。

(エ) 死産

管内の死産数は40人で、前年より3人増加しました。
自然死産率は7.3であり、人工死産率は10.9です。

(オ) 周産期死亡

母体の健康状態に強く影響される指標です。周産期死亡数は9人で前年に比べ1人減少し、周産期死亡率は4.2です。

(カ) 婚姻と離婚

婚姻件数は1,250件で前年より33件減少しました。婚姻率は4.4でした。
離婚件数は393件で前年より18件減少しました。離婚率は1.39でした。

(キ) 自然増加

管内の自然増加率は△1.9で前年に引き続いて減少傾向です。三重県は△4.5で平成17年から減少傾向です。

イ 死亡の動向

主な死因別の死亡状況を表2、うち悪性新生物部位別死亡状況を表3に示しました。

分母に用いた人口は、三重県データバンクシステムにより算出した平成29年10月1日現在推計人口（外国籍人口含む）によります。

死因別の死亡数は、第1位悪性新生物685人、第2位心疾患384人、第3位肺炎215人となっています。（老すいを除く）

ウ 死亡の場所

管内は全国に比べて病院死亡の割合が3.0ポイント低く、診療所、老人保健施設や自宅の割合が高くなっています。

エ 各種グラフ

合計特殊出生率、乳児死亡率、年齢調整死亡率等の推移及び平成29年の年齢調整死亡率の上位5死因（老すいを除く）をグラフ1に示しました。

表1 人口動態総覧 (実数、率) 市町別

平成29年確定数

	市町 (県・ 全国)	人口 (10月1日)	出生			低体重児 (再掲)			死亡			乳児死亡 (再掲)			新生 児死 亡 (再 掲)	自然 増加 数	死産			周産期死亡			婚姻	離婚	合計 特殊 出生 率
			総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女			総数	自然	人工	総数	妊娠満 22週以 後の死 産	早期新 生児死 亡			
実 数	全 国	124,648,471	946,065	484,449	461,616	89,353	40,428	48,925	1,340,397	690,683	649,714	1,761	929	832	832	△ 394,332	20,358	9,738	10,620	3,308	2,683	625	606,866	212,262	
	三重県	1,763,000	12,663	6,490	6,173	1,172	528	644	20,531	10,468	10,063	18	8	10	10	△ 7,868	268	128	140	45	36	9	7,937	2,784	
	管内計	283,396	2,158	1,155	1,003	184	95	89	2,701	1,369	1,332	5	1	4	3	△ 543	40	16	24	9	6	3	1,250	393	
	桑名市	140,051	1,055	580	475	86	47	39	1,336	644	692	0	0	0	0	△ 281	22	10	12	5	5	0	605	200	
	いなべ市	45,488	298	140	158	30	10	20	501	263	238	4	1	3	3	△ 203	6	1	5	4	1	3	217	53	
	木曾岬町	6,287	28	12	16	4	4	0	73	45	28	0	0	0	0	△ 45	0	0	0	0	0	0	19	6	
	東員町	25,370	177	95	82	17	11	6	226	127	99	0	0	0	0	△ 49	3	2	1	0	0	0	87	30	
	菰野町	40,546	308	165	143	22	9	13	375	177	198	0	0	0	0	△ 67	5	1	4	0	0	0	160	54	
	朝日町	10,844	111	61	50	9	6	3	73	43	30	0	0	0	0	38	1	1	0	0	0	0	55	14	
	川越町	14,810	181	102	79	16	8	8	117	70	47	1	0	1	0	64	3	1	2	0	0	0	107	36	
率	全 国		7.6	8.0	7.2	94.4	83.5	106.0	10.8	11.4	10.2	1.9	1.9	1.8	0.9	△ 3.2	21.1	10.1	11.0	3.5	2.8	0.7	4.9	1.70	1.43
	三重県		7.2	7.6	6.8	92.6	81.4	104.3	11.6	12.2	11.1	1.4	1.2	1.6	0.8	△ 4.5	20.7	9.9	10.8	3.5	2.8	0.7	4.5	1.58	1.49
	管内計		7.6	8.2	7.0	85.3	82.3	88.7	9.5	9.8	9.3	2.3	0.9	4.0	1.4	△ 1.9	18.2	7.3	10.9	4.2	2.8	1.4	4.4	1.39	1.46
	桑名市		7.5	8.4	6.7	81.5	81.0	82.1	9.5	9.4	9.7	0.0	0.0	0.0	0.0	△ 2.0	20.4	9.3	11.1	4.7	4.7	0.0	4.3	1.43	1.44
	いなべ市		6.6	6.1	7.1	100.7	71.4	126.6	11.0	11.4	10.6	13.4	7.1	19.0	10.1	△ 4.5	19.7	3.3	16.4	13.4	3.3	10.1	4.8	1.17	1.30
	木曾岬町		4.5	3.9	5.0	142.9	333.3	0.0	11.6	14.4	8.8	0.0	0.0	0.0	0.0	△ 7.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.0	0.95	1.06
	東員町		7.0	7.7	6.3	96.0	115.8	73.2	8.9	10.3	7.6	0.0	0.0	0.0	0.0	△ 1.9	16.7	11.1	5.6	0.0	0.0	0.0	3.4	1.18	1.36
	菰野町		7.6	8.3	6.9	71.4	54.5	90.9	9.2	8.9	9.6	0.0	0.0	0.0	0.0	△ 1.7	16.0	3.2	12.8	0.0	0.0	0.0	3.9	1.33	1.51
	朝日町		10.2	11.4	9.1	81.1	98.4	60.0	6.7	8.0	5.5	0.0	0.0	0.0	0.0	3.5	8.9	8.9	0.0	0.0	0.0	0.0	5.1	1.29	1.90
	川越町		12.2	13.3	11.0	88.4	78.4	101.3	7.9	9.1	6.6	5.5	0.0	12.7	0.0	4.3	16.3	5.4	10.9	0.0	0.0	0.0	7.2	2.43	1.95
率の算出方法			人口千対	男子人口千対	女子人口千対	出生千対	男子出生千対	女子出生千対	人口千対	男子人口千対	女子人口千対	出生千対	男子出生千対	女子出生千対	出生千対	人口千対	出産(出生+死産)千対			出産(出生+妊娠満22週以後の死産)千対			人口千対		

△は減を示します。低体重児は出生体重2,500g未満のもの。乳児死亡は生後1年未満の死亡。

新生児死亡は生後4週未満の死亡。早期新生児死亡は生後1週未満の死亡。

死産は妊娠12週以後の死産。後期死産は妊娠22週以後の死産。自然増加は出生数-死亡数。

分母に用いた全国以外の人口は、三重県データバンクシステムにより計算しているため、厚生労働省の公表値と若干異なっています。

また、「三重県」の出生率および死亡率の「総数」「婚姻率」「離婚率」については厚生労働省公表の数値を使用しています。

※人口および合計特殊出生率について、全国および三重県は「日本人人口」を、管内および市町は統計がないため「総人口」を記載および率算出しています。

表2 死亡の動向 市町別 主要死因別死亡数・死亡率（人口10万人対）、年齢調整死亡率（人口10万人対）
 (No.1)

平成29年確定数

		総数			結核			悪性新生物			糖尿病			高血圧性疾患		
		計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女
三重県	死亡数	20,531	10,468	10,063	37	22	15	5,209	3,082	2,127	190	108	82	132	50	82
	率	[1164.5]	[1218.6]	[1113.2]	[2.1]	[2.6]	[1.7]	[295.5]	[358.8]	[235.3]	[10.8]	[12.6]	[9.1]	[7.5]	[5.8]	[9.1]
	年齢調整死亡率	348.50	466.15	252.34	0.35	0.63	0.20	108.60	145.30	80.48	3.55	5.20	2.16	1.74	2.03	1.43
管内計	死亡数	2,701	1,369	1,332	7	4	3	685	408	277	19	8	11	12	6	6
	率	[953.1]	[976.0]	[930.6]	[2.5]	[2.9]	[2.1]	[241.7]	[290.9]	[193.5]	[6.7]	[5.7]	[7.7]	[4.2]	[4.3]	[4.2]
	年齢調整死亡率	336.31	433.40	258.22	0.60	0.90	0.46	103.18	137.49	76.10	2.51	2.85	2.16	1.34	1.79	1.04
桑名市	死亡数	1,336	644	692	4	2	2	347	198	149	8	4	4	3	-	3
	率	[953.9]	[936.9]	[970.3]	[2.9]	[2.9]	[2.8]	[247.8]	[288.1]	[208.9]	[5.7]	[5.8]	[5.6]	[2.1]	[0.0]	[4.2]
	年齢調整死亡率	334.74	408.39	273.12	0.85	1.03	0.74	104.19	135.29	78.48	2.77	3.81	1.68	0.39	-	0.57
いなべ市	死亡数	501	263	238	1	-	1	114	71	43	1	-	1	5	3	2
	率	[1101.4]	[1136.6]	[1064.9]	[2.2]	[0.0]	[4.5]	[250.6]	[306.8]	[192.4]	[2.2]	[0.0]	[4.5]	[11.0]	[13.0]	[8.9]
	年齢調整死亡率	354.64	470.11	266.02	0.33	-	0.48	105.64	144.93	75.32	0.33	-	0.48	2.99	3.99	2.66
木曾岬町	死亡数	73	45	28	1	1	-	16	12	4	-	-	-	-	-	-
	率	[1161.1]	[1444.6]	[882.7]	[15.9]	[32.1]	[0.0]	[254.5]	[385.2]	[126.1]	[0.0]	[0.0]	[0.0]	[0.0]	[0.0]	[0.0]
	年齢調整死亡率	308.17	492.57	175.14	2.25	8.05	-	75.47	118.77	44.18	-	-	-	-	-	-
東員町	死亡数	226	127	99	1	1	-	65	49	16	2	1	1	-	-	-
	率	[890.8]	[1025.0]	[762.7]	[3.9]	[8.1]	[0.0]	[256.2]	[395.5]	[123.3]	[7.9]	[8.1]	[7.7]	[0.0]	[0.0]	[0.0]
	年齢調整死亡率	299.20	441.58	173.64	0.71	2.43	-	97.98	165.78	43.52	2.29	2.99	1.00	-	-	-
菰野町	死亡数	375	177	198	-	-	-	94	46	48	6	3	3	2	1	1
	率	[924.9]	[891.1]	[957.3]	[0.0]	[0.0]	[0.0]	[231.8]	[231.6]	[232.1]	[14.8]	[15.1]	[14.5]	[4.9]	[5.0]	[4.8]
	年齢調整死亡率	339.36	410.53	287.24	-	-	-	101.67	112.56	94.77	4.32	4.70	4.88	1.70	1.40	2.55
朝日町	死亡数	73	43	30	-	-	-	16	12	4	1	-	1	-	-	-
	率	[673.2]	[801.2]	[547.7]	[0.0]	[0.0]	[0.0]	[147.5]	[223.6]	[73.0]	[9.2]	[0.0]	[18.3]	[0.0]	[0.0]	[0.0]
	年齢調整死亡率	283.87	436.58	170.86	-	-	-	80.73	133.47	40.80	5.86	-	11.70	-	-	-
川越町	死亡数	117	70	47	-	-	-	33	20	13	1	-	1	2	2	-
	率	[790.0]	[914.9]	[656.5]	[0.0]	[0.0]	[0.0]	[222.8]	[261.4]	[181.6]	[6.8]	[0.0]	[14.0]	[13.5]	[26.1]	[0.0]
	年齢調整死亡率	418.54	602.14	282.46	-	-	-	136.46	169.01	122.56	1.70	-	2.38	8.04	17.64	-

死因別死亡率 = $\frac{\text{死因別死亡数}}{\text{人口}} \times 100,000$
 年齢調整死亡率 = $\frac{\{\text{観察集団の各年齢階級の死亡率} \times \text{基準人口集団のその年齢階級の人口}\} \text{の各年齢階級の総和}}{\text{基準となる人口集団の総和 (昭和60年モデル人口)}} \times 100,000$

表2

(No.2)

平成29年確定数

		心疾患 (高血圧性を除く)			脳血管疾患			大動脈瘤及び解離			肺炎			慢性閉塞性肺疾患		
		計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女
三重県	死亡数	3,166	1,511	1,655	1,663	766	897	301	163	138	1,487	841	646	320	278	42
	率	[179.6]	[175.9]	[183.1]	[94.3]	[89.2]	[99.2]	[17.1]	[19.0]	[15.3]	[84.3]	[97.9]	[71.5]	[18.2]	[32.4]	[4.6]
	年齢調整死亡率	49.01	65.47	34.86	26.25	33.02	20.52	5.19	7.33	3.43	17.92	28.01	11.24	4.44	9.75	0.85
管内計	死亡数	384	169	215	200	109	91	47	26	21	215	109	106	57	50	7
	率	[135.5]	[120.5]	[150.2]	[70.6]	[77.7]	[63.6]	[16.6]	[18.5]	[14.7]	[75.9]	[77.7]	[74.1]	[20.1]	[35.6]	[4.9]
	年齢調整死亡率	43.99	53.51	35.00	24.90	34.23	17.68	6.50	8.90	4.41	19.96	26.39	16.52	6.48	13.86	1.16
桑名市	死亡数	174	71	103	107	64	43	20	12	8	105	48	57	28	24	4
	率	[124.2]	[103.3]	[144.4]	[76.4]	[93.1]	[60.3]	[14.3]	[17.5]	[11.2]	[75.0]	[69.8]	[79.9]	[20.0]	[34.9]	[5.6]
	年齢調整死亡率	39.93	45.45	33.86	27.30	38.48	19.81	6.26	8.95	3.84	20.00	23.53	18.14	6.21	12.87	1.44
いなべ市	死亡数	75	33	42	47	24	23	9	4	5	48	23	25	10	10	-
	率	[164.9]	[142.6]	[187.9]	[103.3]	[103.7]	[102.9]	[19.8]	[17.3]	[22.4]	[105.5]	[99.4]	[111.9]	[22.0]	[43.2]	[0.0]
	年齢調整死亡率	42.78	54.36	32.14	31.05	41.52	22.69	4.97	5.93	4.25	22.34	31.65	15.59	7.57	17.47	-
木曾岬町	死亡数	10	3	7	4	2	2	2	1	1	5	4	1	1	1	-
	率	[159.1]	[96.3]	[220.7]	[63.6]	[64.2]	[63.1]	[31.8]	[32.1]	[31.5]	[79.5]	[128.4]	[31.5]	[15.9]	[32.1]	[0.0]
	年齢調整死亡率	56.37	52.88	55.76	24.21	36.96	11.47	13.23	22.82	3.12	13.59	34.39	3.12	2.25	8.05	-
東員町	死亡数	35	15	20	9	6	3	6	3	3	21	13	8	6	5	1
	率	[138.0]	[121.1]	[154.1]	[35.5]	[48.4]	[23.1]	[23.6]	[24.2]	[23.1]	[82.8]	[104.9]	[61.6]	[23.6]	[40.4]	[7.7]
	年齢調整死亡率	40.01	47.82	30.57	12.32	17.40	6.58	7.44	8.42	6.18	21.91	36.32	13.21	5.83	13.36	1.00
菰野町	死亡数	58	27	31	27	11	16	7	4	3	25	14	11	9	7	2
	率	[143.0]	[135.9]	[149.9]	[66.6]	[55.4]	[77.4]	[17.3]	[20.1]	[14.5]	[61.7]	[70.5]	[53.2]	[22.2]	[35.2]	[9.7]
	年齢調整死亡率	49.51	58.74	42.72	25.24	32.29	16.44	8.20	10.97	6.11	17.53	24.07	15.10	7.42	14.42	2.43
朝日町	死亡数	11	7	4	2	-	2	2	1	1	6	4	2	1	1	-
	率	[101.4]	[130.4]	[73.0]	[18.4]	[0.0]	[36.5]	[18.4]	[18.6]	[18.3]	[55.3]	[74.5]	[36.5]	[9.2]	[18.6]	[0.0]
	年齢調整死亡率	44.17	73.32	18.71	4.19	-	6.21	5.67	6.45	6.25	14.05	27.71	6.21	2.10	6.45	-
川越町	死亡数	21	13	8	4	2	2	1	1	-	5	3	2	2	2	-
	率	[141.8]	[169.9]	[111.7]	[27.0]	[26.1]	[27.9]	[6.8]	[13.1]	[0.0]	[33.8]	[39.2]	[27.9]	[13.5]	[26.1]	[0.0]
	年齢調整死亡率	72.05	114.91	39.20	14.66	19.28	8.84	3.55	7.87	-	18.93	21.58	22.03	9.06	19.33	-

表2

(No.3)

平成29年確定数

		喘息			肝疾患			腎不全			老衰			不慮の事故			自殺		
		計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女
三重県	死亡数	19	7	12	219	141	78	407	215	192	2,064	558	1,506	662	374	288	305	236	69
	率	[1.1]	[0.8]	[1.3]	[12.4]	[16.4]	[8.6]	[23.1]	[25.0]	[21.2]	[117.1]	[65.0]	[166.6]	[37.5]	[43.5]	[31.9]	[17.3]	[27.5]	[7.6]
	年齢調整死亡率	0.37	0.46	0.24	5.36	7.96	3.07	5.62	7.94	3.97	18.62	15.81	19.67	13.83	19.70	8.78	15.94	25.31	6.50
管内計	死亡数	2	-	2	23	15	8	60	31	29	298	87	211	103	55	48	32	23	9
	率	[0.7]	[0.0]	[1.4]	[8.1]	[10.7]	[5.6]	[21.2]	[22.1]	[20.3]	[105.2]	[62.0]	[147.4]	[36.3]	[39.2]	[33.5]	[11.3]	[16.4]	[6.3]
	年齢調整死亡率	0.23	-	0.42	3.89	6.34	1.57	6.14	8.69	4.15	21.24	19.57	21.41	14.55	20.17	9.35	11.17	16.26	5.85
桑名市	死亡数	-	-	-	13	7	6	36	16	20	151	40	111	49	22	27	16	9	7
	率	[0.0]	[0.0]	[0.0]	[9.3]	[10.2]	[8.4]	[25.7]	[23.3]	[28.0]	[107.8]	[58.2]	[155.6]	[35.0]	[32.0]	[37.9]	[11.4]	[13.1]	[9.8]
	年齢調整死亡率	-	-	-	3.80	5.83	1.83	7.67	9.46	6.20	22.56	18.82	23.47	11.46	12.53	10.75	11.01	12.18	9.80
いなべ市	死亡数	-	-	-	4	3	1	11	9	2	41	10	31	20	13	7	4	4	-
	率	[0.0]	[0.0]	[0.0]	[8.8]	[13.0]	[4.5]	[24.2]	[38.9]	[8.9]	[90.1]	[43.2]	[138.7]	[44.0]	[56.2]	[31.3]	[8.8]	[17.3]	[0.0]
	年齢調整死亡率	-	-	-	4.82	7.69	2.18	6.19	12.88	1.61	15.07	11.47	16.76	18.65	30.12	8.12	7.51	14.30	-
木曾岬町	死亡数	-	-	-	-	-	-	2	2	-	15	9	6	2	1	1	-	-	-
	率	[0.0]	[0.0]	[0.0]	[0.0]	[0.0]	[0.0]	[31.8]	[64.2]	[0.0]	[238.6]	[288.9]	[189.2]	[31.8]	[32.1]	[31.5]	[0.0]	[0.0]	[0.0]
	年齢調整死亡率	-	-	-	-	-	-	9.56	20.50	-	39.14	76.82	18.71	9.56	10.25	8.35	-	-	-
東員町	死亡数	-	-	-	2	1	1	2	-	2	22	6	16	11	8	3	2	2	-
	率	[0.0]	[0.0]	[0.0]	[7.9]	[8.1]	[7.7]	[7.9]	[0.0]	[15.4]	[86.7]	[48.4]	[123.3]	[43.4]	[64.6]	[23.1]	[7.9]	[16.1]	[0.0]
	年齢調整死亡率	-	-	-	3.85	5.06	2.74	1.42	-	2.01	20.22	16.16	22.68	25.95	50.13	3.01	12.78	24.76	-
菟野町	死亡数	1	-	1	3	3	-	7	3	4	45	13	32	15	7	8	5	3	2
	率	[2.5]	[0.0]	[4.8]	[7.4]	[15.1]	[0.0]	[17.3]	[15.1]	[19.3]	[111.0]	[65.4]	[154.7]	[37.0]	[35.2]	[38.7]	[12.3]	[15.1]	[9.7]
	年齢調整死亡率	1.19	-	2.23	4.33	9.16	-	5.11	6.38	3.74	19.83	19.71	19.60	17.35	22.76	12.17	11.00	14.18	7.61
朝日町	死亡数	-	-	-	1	1	-	1	-	1	9	3	6	4	3	1	-	-	-
	率	[0.0]	[0.0]	[0.0]	[9.2]	[18.6]	[0.0]	[9.2]	[0.0]	[18.3]	[83.0]	[55.9]	[109.5]	[36.9]	[55.9]	[18.3]	[0.0]	[0.0]	[0.0]
	年齢調整死亡率	-	-	-	7.24	16.03	-	2.10	-	3.10	18.86	19.36	18.62	24.82	39.52	11.70	-	-	-
川越町	死亡数	1	-	1	-	-	-	1	1	-	15	6	9	2	1	1	5	5	-
	率	[6.8]	[0.0]	[14.0]	[0.0]	[0.0]	[0.0]	[6.8]	[13.1]	[0.0]	[101.3]	[78.4]	[125.7]	[13.5]	[13.1]	[14.0]	[33.8]	[65.4]	[0.0]
	年齢調整死亡率	1.70	-	2.38	-	-	-	2.58	6.46	-	30.10	37.76	27.41	5.25	7.87	2.38	34.07	62.33	-

表3 市町別 悪性新生物死亡数・死亡率（人口10万人対）、年齢調整死亡率（人口10万人対）
 (No. 1)

平成29年確定数

		悪性新生物 総数			内訳														
					食道			胃			結腸			直腸S状結腸移行部及び直腸			肝及び肝内胆管		
		計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女
三重県	死亡数	5,209	3,082	2,127	161	139	22	634	415	219	509	234	275	226	140	86	314	210	104
	率	[295.5]	[358.8]	[235.3]	[9.1]	[16.2]	[2.4]	[36.0]	[48.3]	[24.2]	[28.9]	[27.2]	[30.4]	[12.8]	[16.3]	[9.5]	[17.8]	[24.4]	[11.5]
	年齢調整死亡率	108.60	145.30	80.48	3.85	7.14	1.10	12.66	19.23	7.41	10.02	11.22	9.00	5.31	7.32	3.64	6.07	9.92	2.91
管内計	死亡数	685	408	277	31	29	2	97	65	32	60	31	29	36	25	11	22	12	10
	率	[241.7]	[290.9]	[193.5]	[10.9]	[20.7]	[1.4]	[34.2]	[46.3]	[22.4]	[21.2]	[22.1]	[20.3]	[12.7]	[17.8]	[7.7]	[7.8]	[8.6]	[7.0]
	年齢調整死亡率	103.18	137.49	76.10	5.16	10.34	0.55	14.03	19.93	9.89	8.62	10.70	6.92	6.08	9.57	2.83	2.68	3.87	1.68
桑名市	死亡数	347	198	149	15	14	1	48	29	19	32	18	14	20	14	6	14	9	5
	率	[247.8]	[288.1]	[208.9]	[10.7]	[20.4]	[1.4]	[34.3]	[42.2]	[26.6]	[22.8]	[26.2]	[19.6]	[14.3]	[20.4]	[8.4]	[10.0]	[13.1]	[7.0]
	年齢調整死亡率	104.19	135.29	78.48	5.15	10.29	0.55	14.03	18.36	10.80	9.06	11.51	7.28	6.06	9.24	3.24	3.60	5.86	1.63
いなべ市	死亡数	114	71	43	7	6	1	17	12	5	7	3	4	3	2	1	3	-	3
	率	[250.6]	[306.8]	[192.4]	[15.4]	[25.9]	[4.5]	[37.4]	[51.9]	[22.4]	[15.4]	[13.0]	[17.9]	[6.6]	[8.6]	[4.5]	[6.6]	[0.0]	[13.4]
	年齢調整死亡率	105.64	144.93	75.32	6.98	13.02	1.69	15.21	21.09	12.03	6.12	7.14	4.82	4.40	5.56	3.27	2.34	-	4.35
木曽岬町	死亡数	16	12	4	-	-	-	4	4	-	1	-	1	1	1	-	-	-	-
	率	[254.5]	[385.2]	[126.1]	[0.0]	[0.0]	[0.0]	[63.6]	[128.4]	[0.0]	[15.9]	[0.0]	[31.5]	[15.9]	[32.1]	[0.0]	[0.0]	[0.0]	[0.0]
	年齢調整死亡率	75.47	118.77	44.18	-	-	-	18.02	41.18	-	2.25	-	3.12	4.60	10.25	-	-	-	-
東員町	死亡数	65	49	16	2	2	-	6	6	-	5	4	1	3	3	-	4	2	2
	率	[256.2]	[395.5]	[123.3]	[7.9]	[16.1]	[0.0]	[23.6]	[48.4]	[0.0]	[19.7]	[32.3]	[7.7]	[11.8]	[24.2]	[0.0]	[15.8]	[16.1]	[15.4]
	年齢調整死亡率	97.98	165.78	43.52	2.90	6.14	-	6.56	16.43	-	8.81	18.67	1.00	4.49	9.43	-	4.53	7.49	2.01
菰野町	死亡数	94	46	48	3	3	-	13	8	5	11	3	8	7	5	2	-	-	-
	率	[231.8]	[231.6]	[232.1]	[7.4]	[15.1]	[0.0]	[32.1]	[40.3]	[24.2]	[27.1]	[15.1]	[38.7]	[17.3]	[25.2]	[9.7]	[0.0]	[0.0]	[0.0]
	年齢調整死亡率	101.67	112.56	94.77	3.28	7.15	-	12.08	17.65	7.63	10.37	6.53	13.58	10.76	19.64	1.87	-	-	-
朝日町	死亡数	16	12	4	2	2	-	3	3	-	1	1	-	1	-	1	-	-	-
	率	[147.5]	[223.6]	[73.0]	[18.4]	[37.3]	[0.0]	[27.7]	[55.9]	[0.0]	[9.2]	[18.6]	[0.0]	[9.2]	[0.0]	[18.3]	[0.0]	[0.0]	[0.0]
	年齢調整死亡率	80.73	133.47	40.80	13.10	27.77	-	17.16	38.00	-	3.57	8.35	-	2.10	-	3.10	-	-	-
川越町	死亡数	33	20	13	2	2	-	6	3	3	3	2	1	1	-	1	1	1	-
	率	[222.8]	[261.4]	[181.6]	[13.5]	[26.1]	[0.0]	[40.5]	[39.2]	[41.9]	[20.3]	[26.1]	[14.0]	[6.8]	[0.0]	[14.0]	[6.8]	[13.1]	[0.0]
	年齢調整死亡率	136.46	169.01	122.56	8.08	17.53	-	29.39	23.51	40.31	15.78	23.08	9.89	4.53	-	8.52	1.70	5.98	-

表3

(No.2)

平成29年確定数

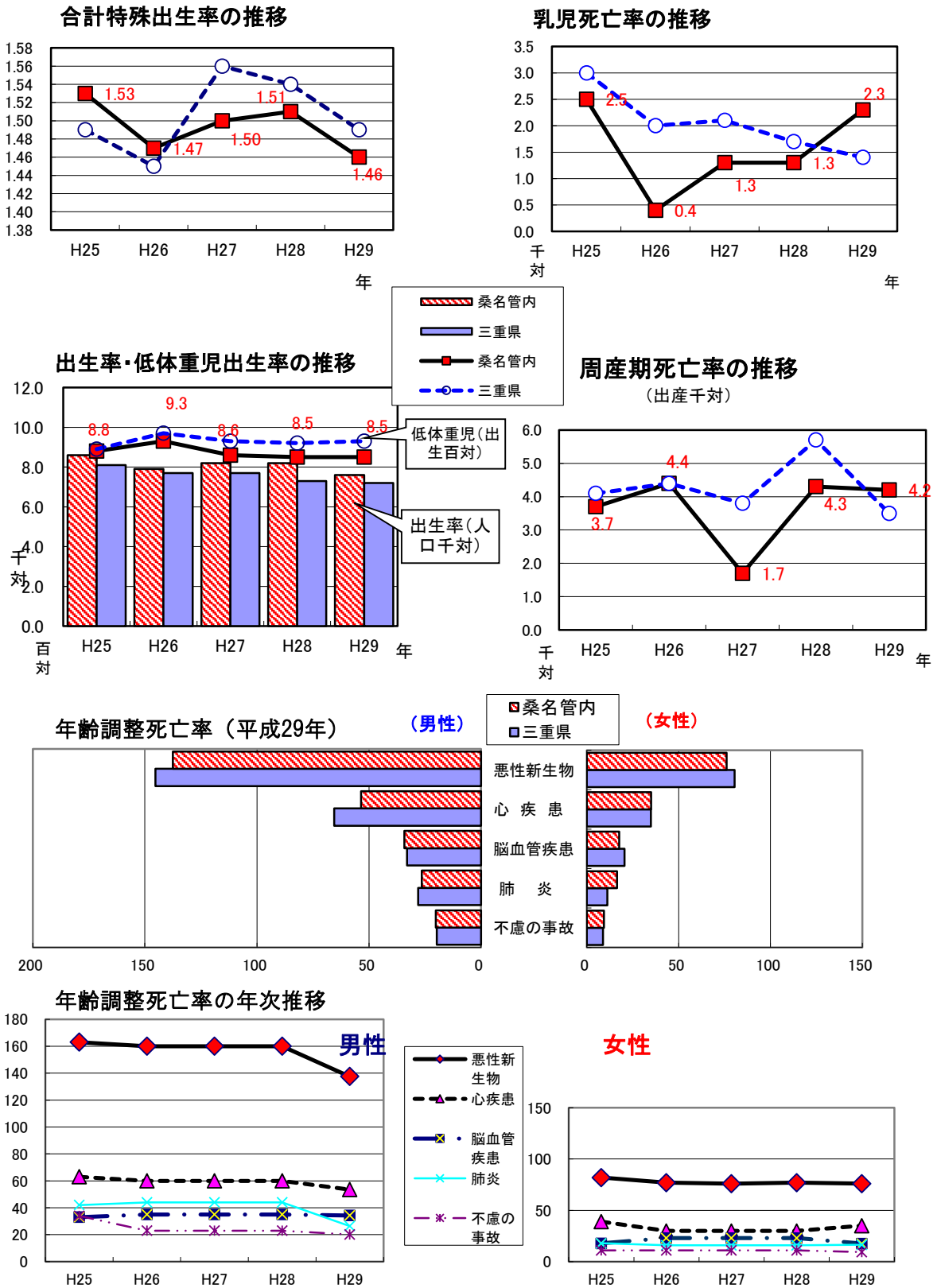
		内訳																	
		胆のう及びその他の胆道			膵			気管, 気管及び肺			乳房			子宮			白血病		
		計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女
三重県	死亡数	249	139	110	538	276	262	1,033	771	262	189	-	189	/	/	94	104	57	47
	率	[14.1]	[16.2]	[12.2]	[30.5]	[32.1]	[29.0]	[58.6]	[89.8]	[29.0]	[10.7]	[0.0]	[20.9]	/	/	[10.4]	[5.9]	[6.6]	[5.2]
	年齢調整死亡率	4.25	5.66	3.25	11.00	13.68	8.62	20.82	35.64	9.04	5.64	-	10.83	/	/	4.78	2.67	3.07	2.40
管内計	死亡数	30	13	17	81	36	45	135	100	35	15	-	15	/	/	19	18	9	9
	率	[10.6]	[9.3]	[11.9]	[28.6]	[25.7]	[31.4]	[47.6]	[71.3]	[24.5]	[5.3]	[0.0]	[10.5]	/	/	[13.3]	[6.4]	[6.4]	[6.3]
	年齢調整死亡率	3.35	4.26	2.32	11.56	11.72	11.58	19.75	32.73	9.26	3.05	-	5.89	/	/	7.02	3.16	3.32	3.15
桑名市	死亡数	19	8	11	45	23	22	56	39	17	9	-	9	/	/	9	8	3	5
	率	[13.6]	[11.6]	[15.4]	[32.1]	[33.5]	[30.8]	[40.0]	[56.7]	[23.8]	[6.4]	[0.0]	[12.6]	/	/	[12.6]	[5.7]	[4.4]	[7.0]
	年齢調整死亡率	4.65	5.83	3.16	13.25	15.98	10.66	15.82	25.48	7.97	3.12	-	5.86	/	/	6.79	3.21	2.83	3.49
いなべ市	死亡数	4	1	3	12	8	4	29	24	5	5	-	5	/	/	2	6	2	4
	率	[8.8]	[4.3]	[13.4]	[26.4]	[34.6]	[17.9]	[63.8]	[103.7]	[22.4]	[11.0]	[0.0]	[22.4]	/	/	[8.9]	[13.2]	[8.6]	[17.9]
	年齢調整死亡率	1.31	1.04	1.43	9.29	13.56	6.52	26.43	47.80	8.74	7.41	-	15.30	/	/	2.26	6.65	4.25	9.51
木曾岬町	死亡数	1	1	-	2	-	2	3	3	-	-	-	-	/	/	-	1	1	-
	率	[15.9]	[32.1]	[0.0]	[31.8]	[0.0]	[63.1]	[47.7]	[96.3]	[0.0]	[0.0]	[0.0]	[0.0]	/	/	[0.0]	[15.9]	[32.1]	[0.0]
	年齢調整死亡率	2.25	8.05	-	8.14	-	14.11	14.88	30.75	-	-	-	-	/	/	-	2.25	8.05	-
東員町	死亡数	2	2	-	8	1	7	16	15	1	-	-	-	/	/	2	2	2	-
	率	[7.9]	[16.1]	[0.0]	[31.5]	[8.1]	[53.9]	[63.1]	[121.1]	[7.7]	[0.0]	[0.0]	[0.0]	/	/	[15.4]	[7.9]	[16.1]	[0.0]
	年齢調整死亡率	2.96	6.43	-	14.27	3.07	23.51	24.36	49.67	2.44	-	-	-	/	/	6.06	3.11	7.49	-
菰野町	死亡数	3	-	3	10	2	8	22	13	9	1	-	1	/	/	4	-	-	-
	率	[7.4]	[0.0]	[14.5]	[24.7]	[10.1]	[38.7]	[54.3]	[65.4]	[43.5]	[2.5]	[0.0]	[4.8]	/	/	[19.3]	[0.0]	[0.0]	[0.0]
	年齢調整死亡率	2.09	-	3.65	10.56	4.08	16.45	22.79	28.03	19.94	2.48	-	5.06	/	/	9.04	-	-	-
朝日町	死亡数	1	1	-	-	-	-	2	1	1	-	-	-	/	/	1	1	1	-
	率	[9.2]	[18.6]	[0.0]	[0.0]	[0.0]	[0.0]	[18.4]	[18.6]	[18.3]	[0.0]	[0.0]	[0.0]	/	/	[18.3]	[9.2]	[18.6]	[0.0]
	年齢調整死亡率	7.24	16.03	-	-	-	-	6.93	6.45	8.60	-	-	-	/	/	15.89	3.57	8.35	-
川越町	死亡数	-	-	-	4	2	2	7	5	2	-	-	-	/	/	1	-	-	-
	率	[0.0]	[0.0]	[0.0]	[27.0]	[26.1]	[27.9]	[47.3]	[65.4]	[27.9]	[0.0]	[0.0]	[0.0]	/	/	[14.0]	[0.0]	[0.0]	[0.0]
	年齢調整死亡率	-	-	-	10.50	13.85	8.84	30.65	47.23	14.99	-	-	-	/	/	8.52	-	-	-

表4 死亡の場所

平成29年確定数

	保健所 ・市町	総数	施設内						施設外		
			総数	病院	診療所	介護老人保健施設	助産所	老人ホーム	総数	自宅	その他
実 数	全 国	1,340,397	1,135,419	978,260	24,144	33,105	-	99,910	204,978	177,473	27,505
	三 重 県	20,531	17,360	14,347	272	818	-	1,923	3,171	2,628	543
	管内計	2,701	2,279	1,892	74	126	-	187	422	390	32
	桑名市	1,336	1,140	919	61	66	-	94	196	181	15
	いなべ市	501	426	400	1	7	-	18	75	68	7
	木曽岬町	73	62	49	1	6	-	6	11	11	-
	東員町	226	188	158	9	2	-	19	38	36	2
	菰野町	375	306	246	1	33	-	26	69	63	6
	朝日町	73	64	42	1	5	-	16	9	9	-
川越町	117	93	78	-	7	-	8	24	22	2	
率 (%)	全 国	100.0	84.7	73.0	1.8	2.5	0.0	7.5	15.3	13.2	2.1
	三 重 県	100.0	84.6	69.9	1.3	4.0	0.0	9.4	15.4	12.8	2.6
	管内計	100.0	84.4	70.0	2.7	4.7	0.0	6.9	15.6	14.4	1.2
	桑名市	100.0	85.3	68.8	4.6	4.9	0.0	7.0	14.7	13.5	1.1
	いなべ市	100.0	85.0	79.8	0.2	1.4	0.0	3.6	15.0	13.6	1.4
	木曽岬町	100.0	84.9	67.1	1.4	8.2	0.0	8.2	15.1	15.1	0.0
	東員町	100.0	83.2	69.9	4.0	0.9	0.0	8.4	16.8	15.9	0.9
	菰野町	100.0	81.6	65.6	0.3	8.8	0.0	6.9	18.4	16.8	1.6
	朝日町	100.0	87.7	57.5	1.4	6.8	0.0	21.9	12.3	12.3	0.0
川越町	100.0	79.5	66.7	0.0	6.0	0.0	6.8	20.5	18.8	1.7	

グラフ1



2 みえ県民力ビジョン

(1) みえ県民力ビジョン・第二次行動計画における事業実績

桑名保健所における事業実績を「みえ県民力ビジョン・第二次行動計画」による「政策－施策－基本事業」の順に掲載しました。

従って「みえ県民力ビジョン・第二次行動計画」のうち保健所業務に関係しない部分は省略してあります。

また、同じ基本事業で複数の課で担当している事業もあります。

(2) みえ県民力ビジョン・第二次行動計画の政策体系

(政策展開の基本方向<三つの柱>)

掲載ページ

第1節 「守る」～命と暮らしの安全・安心を実感できるために～

(政策)

(施策)

I-1 防災・減災

- 111 災害から地域を守る人づくり
- 112 防災・減災対策を進める体制づくり(基本事業11204) …17
- 113 治山・治水・海岸保全の推進

I-2 命を守る

- 121 地域医療提供体制の確保(基本事業12102～12104) …18
- 122 介護の基盤整備と人材の育成・確保
- 123 がん対策の推進
- 124 こころと身体の健康対策の推進(基本事業12401, 12403, 12404) …23

I-3 共生の福祉社会

- 131 障がい者の自立と共生(基本事業13104, 13105, 13106) …44
- 132 支え合いの福祉社会づくり

I-4 暮らしの安全を守る

- 141 犯罪に強いまちづくり
- 142 交通事故ゼロ、飲酒運転0(ゼロ)をめざす安全なまちづくり
- 143 消費生活の安全の確保
- 144 薬物乱用防止と動物愛護の推進等(基本事業14401～14404) …48
- 145 食の安全・安心の確保(基本事業14501) …54
- 146 感染症の予防と拡大防止対策の推進(基本事業14602, 14603) …57
- 147 獣害対策の推進

I-5 環境を守る

(施策は省略)

第2節 「創る」～人と地域の夢や希望を実感できるために～

(政策)

(施策)

II-1 人権の尊重と多様性を認め合う社会 (施策は省略)

II-2 学びの充実 (施策は省略)

II-3 希望がかなう少子化対策の推進

- 231 少子化対策を進めるための環境づくり
- 232 結婚・妊娠・出産の支援(基本事業23202, 23203) …65
- 233 子育て支援と家庭・幼児教育の充実
- 234 児童虐待の防止と社会的養護の推進(基本事業23401) …68

II-4 スポーツの推進

(施策は省略)

II-5 地域の活力の向上

(施策は省略)

第3節 「拓く」～強みを生かした経済の躍動を実感できるために～

(政策)

(施策)

III-1 農林水産業 (施策は省略)

III-2 強じて多様な産業 (施策は省略)

III-3 世界に開かれた三重 (施策は省略)

III-4 雇用の確保と多様な働き方 (施策は省略)

III-5 安心と活力を生み出す基盤 (施策は省略)

第1節 「守る」～命と暮らしの安全・安心を実感できるために～

政策 I-1 防災・減災

施策112 防災・減災対策を進める体制づくり

基本事業11204 災害医療体制の整備

(主担当：総務企画課)

主な取組内容

1. 災害拠点病院・薬局等との連携を図ります。

1 災害拠点病院

災害拠点病院とは、災害時に多発する重篤救急患者の救命医療を行うための高度診療、被災地からの重症患者の受入れ及び広域搬送への対応、医療救護班の派遣、地域の医療機関への応急用資材の貸し出しを担う病院で、三重県知事が指定しています。

管内災害拠点病院	住所	電話番号	指定日
三重県厚生農業協同組合連合会 三重北医療センターいなべ総合病院	いなべ市北勢町阿下喜771	0594 (72) 2000	平成19年12月26日



http://www.miekosei.or.jp/4_ish/

写真：いなべ総合病院ホームページから

2 災害医療支援病院

災害医療支援病院とは、災害時に災害拠点病院を支援し補完する機能を担い、主として被災地内の傷病者の受入及び搬送にあたる等地域における必要な医療救護活動を行う病院で、三重県知事が指定しています。

管内災害医療支援病院	住所	電話番号	指定日
桑名市総合医療センター	桑名市寿町三丁目11番地	0594 (22) 1211	平成25年12月17日
青木記念病院	桑名市中央町五丁目7番地	0594 (22) 1711	平成25年12月17日
三重県厚生農業協同組合連合会 三重北医療センター菟野厚生病院	三重郡菟野町大字福村75番地	059 (393) 1212	平成27年9月17日

3 地域災害拠点薬局

地域災害拠点薬局とは、大規模災害発生時に必要な医薬品の備蓄及び供給を担う薬局または医薬分業推進支援センターで、三重県知事が指定しています。

(1) 桑名地域災害拠点薬局

名称	住所	電話番号	指定日
モリワキ薬局	員弁郡東員町城山3-21-10	0594 (76) 7898	平成18年4月1日

(2) 四日市地域災害拠点薬局

名称	住所	電話番号	指定日
医薬分業推進支援センター	四日市市本町9-8	059 (354) 8440	平成18年4月1日

政策 I-2 命を守る

施策121 地域医療提供体制の確保

基本事業12102 医療分野の人材確保

(主担当：総務企画課、健康増進課)

主な取組内容

1. 保健師は、管内市町保健師や産業保健師等と連携をとりながら、地域住民の心身の健康保持・増進、健康の回復、疾病予防を目的とし、家庭訪問、健康相談、集団検診、健康教育等を実施しています。
2. 人材育成
 - (1) 看護業務・医療業務・栄養業務等に従事しようとする学生に対して保健所実習指導を実施します。
 - (2) 平成16年度から実施されている新医師臨床研修制度に基づき、研修2年目の医師に対して地域保健分野に係る保健所研修を実施します。

1 保健師配置状況

保健師配置状況

平成30年4月1日現在

	管内計	桑名保健所	桑名市	いなべ市	木曽岬町	東員町	菰野町	朝日町	川越町
平成26年度	74	8	24	12	4	7	9	5	5
平成27年度	74	8	23	13	4	7	9	5	5
平成28年度	76	8	24	13	4	8	9	5	5
平成29年度	81	9	25	15	4	7	9	5	6
平成30年度	77	9	24	15	4	6	9	5	5

※保健所H26～29については、実働数

2 (1) 看護学生等保健所実習指導

平成30年度

	所属名	実習期間(日)	人員(名)
看護学生	三重県立看護大学看護学部看護学科	11.5	6
	三重大学医学部看護学科	6	6
	鈴鹿医療科学大学	4	5
管理栄養士	鈴鹿医療科学大学	5	5
	名古屋学芸大学	5	2
	名古屋文理大学	5	2
	至学館大学	5	1

(2) 医師臨床研修受入状況

平成16年度から診療に従事しようとする医師は、医師免許取得後、2年間の臨床研修受講を義務づけられています。(医師法第16条の2)

この制度においては、「特定の医療現場の経験」として「地域保健」が選択科目に指定されており、保健所等がその対象機関とされています。

平成30年度

所属病院名	研修医数	受入標準期間	延べ受入日数	備考
桑名市総合医療センター	5	2週間	50日間	
三重北医療センターいなべ総合病院	4	2週間	40日間	

基本事業12103 救急医療等の確保

(主担当：総務企画課、健康増進課)

主な取組内容

1. 地域住民の救急医療を確保するため、管内の一次救急、二次救急及び救命救急医療体制の整備を行います。
2. 救急告示医療機関との連携を図ります。

1 地域救急医療対策事業

(1) 桑員地域救急医療対策協議会（桑員地域メディカルコントロール協議会）

	開催日	開催場所	出席委員数	主な協議内容
第1回	平成31年2月28日	桑名庁舎	11名	<ol style="list-style-type: none"> 1 桑員地域メディカルコントロール体制作業部会報告及び承認等 2 管内の救急概要（桑名市消防本部） 3 傷病者の搬送及び受入れの実施に関する基準について 4 応急診療所利用状況について（桑名市） 5 交通事故発生状況について（桑名警察署） 6 桑員地域災害医療対策部会について 7 桑員地域感染症危機管理ネットワーク会議について

(2) 桑員地域感染症危機管理ネットワーク会議

	開催日	開催場所	出席委員数	主な内容
第1回	平成30年8月23日	桑名庁舎	16名	<ol style="list-style-type: none"> 1 平成29年度管内での感染症発生状況について 2 話題提供 麻しん発生に伴う保健所の対応 今後流行しそうな感染症（風しん） 3 意見交換
第2回	平成31年1月25日	桑名庁舎	20名	<ol style="list-style-type: none"> 1 麻しん患者発生状況と対応について 2 情報交換

(3) 桑員地域災害医療対策部会

	開催日	開催場所	出席委員数	主な内容
第1回	平成30年9月6日	桑名庁舎	14名	<ol style="list-style-type: none"> 1 桑員地域災害医療対策部会について 2 地域災害医療コーディネーターについて 3 桑名医師会、いなべ医師会共催「救急の日」講演会（報告） 4 大阪北部地震の対応（E M I S 掲示板の情報から学ぶ） 5 災害医療に関する情報伝達訓練について
第2回	平成31年1月31日	桑名庁舎	12名	<ol style="list-style-type: none"> 1 平成30年度 災害医療に関する情報伝達訓練について 2 災害医療コーディネーターについて 3 平成30年度 桑名医師会 災害救護訓練について 4 管内保健師の取り組みについて（紹介） 5 平成30年度 桑員地域救急医療対策協議会への報告について 6 平成31年度 桑員地域災害医療対策部会について

2 救急告示医療機関

救急告示医療機関は、医療機関からの申し出に基づき、地域における救急業務の対象となる傷病者の発生状況等を勘案して認定しています。

(1) 管内救急告示病院・診療所

平成31年4月1日現在

名称	住所	電話番号
桑名市総合医療センター	桑名市寿町三丁目11番地	0594-22-1211
医療法人 桑名病院	桑名市京橋町30番地	0594-22-0460
青木記念病院	桑名市中央町五丁目7番地	0594-22-1711
ヨナハ総合病院	桑名市和泉八丁目264番地3	0594-23-2415
もりえい病院	桑名市内堀28番地の1	0594-23-0452
三重県厚生農業協同組合連合会 三重北医療センターいなべ総合病院	いなべ市北勢町阿下喜771番地	0594-72-2000
日下病院	いなべ市北勢町阿下喜680番地	0594-72-2511
三重県厚生農業協同組合連合会 三重北医療センター菰野厚生病院	三重郡菰野町福村75番地	059-393-1212
大桑クリニック	桑名市多度町柚井字境川132番地	0594-48-5311
青木内科	桑名市新西方二丁目82番地	0594-22-1111

基本事業12104 医療安全体制の確保

(主担当：総務企画課)

主な取組内容

1. 医療の安全確保や医療に関する情報提供・相談体制の充実を図ります。

1 医務

管内における医療施設及び医療関係者の状況は次のとおりです。

医療法等関係法令に基づき、管内医療機関等の開設、変更・廃止等の事務手続きを行い、必要に応じて立入検査を実施し、構造設備等法令基準の適合について指導しました。

(1) 市町別医療関係施設数

平成31年3月31日現在

市町名	区分	病院		一般診療所		歯科診療所	助産所	施術所	歯科技工所
		一般	精神	有床	無床				
管内計		12	4	12	165	119	7	267	36
桑名市		8	1	10	87	68	4	137	20
いなべ市		3	1	-	25	16	-	44	7
木曽岬町		-	-	1	2	2	-	4	-
東員町		-	2	-	14	9	-	25	4
菰野町		1	-	-	24	13	1	38	5
朝日町		-	-	-	7	4	1	9	-
川越町		-	-	1	6	7	1	10	-

※助産所、施術所の施設数は、出張業務のみを行なうものを含みます。

(2) 病床数(病院、診療所)

平成31年3月31日現在

市町名	区分	病 院						一般診療所病床 (療養病床再掲)	率(人口10万対)	
		総数	精神病床	感染症病床	結核病床	一般病床	療養病床		病院	一般診療所
管内計		2,636	885	0	0	1,121	630	(39) 154	931.8	54.4
桑名市		1,319	222	-	-	649	448	(27) 134	945.2	96.0
いなべ市		598	174	-	-	326	98	-	1,318.8	-
木曽岬町		0	-	-	-	-	-	1	0.0	16.3
東員町		489	489	-	-	-	-	-	1,914.8	-
菰野町		230	-	-	-	146	84	-	568.4	-
朝日町		0	-	-	-	-	-	-	0.0	-
川越町		0	-	-	-	-	-	(12) 19	0.0	127.6
三重県		19,688	4,649	24	30	11,086	3,899	(194) 1,135	1,104.7	63.7

※病床数は許可病床数です。

(3) 医療関係者数

平成28年12月31日現在

区分 市町名	医師	歯科医師	薬剤師	保健師	助産師	看護師	准看護師	歯科衛生士	歯科技工士
管内計	432	161	473	106	53	2,141	751	280	63
桑名市	253	97	286	49	38	1,103	374	160	43
いなべ市	80	19	90	16	10	439	125	23	8
木曽岬町	3	2	3	4	0	23	13	1	0
東員町	22	12	33	7	0	192	89	39	3
菰野町	56	18	52	20	3	325	105	36	6
朝日町	8	5	3	4	0	34	17	8	1
川越町	10	8	6	6	2	25	28	13	2

○医師、歯科医師、薬剤師、歯科衛生士については登録者の届出数で2年ごとに調査されます。

保健師、助産師、看護師、准看護師、歯科技工士については就業地届出数です。

(4) 医療機関立入検査状況

医療法等の関係法令に基づき、桑名保健所・鈴鹿保健所管内の病院及び診療所・助産所に立ち入り、法令等に規定された人員の配置や構造設備等に関する検査を行い、適正且つ良質な医療を確保するための指導助言を行いました。

平成30年度

	対象施設数		立入検査実施数		実施率
	桑名HC	鈴鹿HC	桑名HC	鈴鹿HC	
病院	18	12	16	12	93.3%
診療所	医科	174	189	47	23.7%
	歯科	121	97	27	
助産所	7	7	2	1	

※ 診療所・助産所の立入検査については、概ね5年で一回検査を行うよう20%以上の実施率を目標にしています。

※ 対象施設数は、平成30年4月1日現在（休止施設を除く）です。

施策124 こころと身体 の健康対策の推進

基本事業12401 健康づくり・生活習慣病予防活動の推進

(主担当：健康増進課)

主な取組内容

1. 市町、企業及び医師会等関係団体に対し、健康づくり活動の協働体制を確立するための働きかけを積極的に行います。
2. 健康づくりにおける個人の取組の動機づけと社会全体でその取組の継続を支える環境づくりを行います。
3. 喫煙や受動喫煙の害について啓発を行うとともに、飲食店における受動喫煙防止対策を進めるため、「たばこの煙の無いお店」の登録数の増加に取り組みます。
4. 給食施設を運営する事業者や「健康づくり応援の店」等と協働して、健康に配慮した食の提供を行うなど、食環境の整備を進めます。
5. 健康的な食生活が実践できるよう、バランスの取れた食事に関する普及啓発及び食に関する専門職やボランティアの育成とネットワークづくりを行います。

1 健康づくり総合推進事業

三重の健康づくり基本計画（第2次）に基づき、健康づくりに関する普及啓発を行うとともに、地域保健と職域保健の連携をはかり、生涯を通じた切れ目のない保健サービスの提供を目指して地域の健康づくりネットワークの構築に取り組みました。

(1) 地域・職域連携推進協議会

こころと身体 の健康づくりをキーワードに、地域及び職域における健康づくりの取組など互いの健康情報の共有を図りました。情報の交換や共有をしていく中でメンバー間の共通認識と情報内容の充実を図るとともにネットワークを構築することができました。

開催日	場所	参加者	内容
平成31年2月21日	桑名庁舎	地域・職域連携推進協議会委員 16名	情報交換・情報共有 ～各所属の取組について～ 意見交換

(2) 働き盛り世代を対象としたポピュレーションアプローチ

地域で開催される住民を対象としたイベントに参画し、来場者に向けた健康づくり啓発を行いました。

ア イベントへの参加

参加日	場所	対象	内容
平成30年6月3日	菰野町保健福祉センター けやき	一般 100人	啓発：健康づくり推進（栄養・受動喫煙対策）
平成30年9月24日	イオンモール 東員	一般 約300人	啓発：栄養、歯科
平成30年10月5日	桑名シティホテル	コープみえ組合員 および一般 約120人	啓発：健康づくり推進（栄養・運動・歯科・受動喫煙対策・こころの健康づくり・がん）

イ 全国統一取組週間・月間での取組

名称	取組日	内容
健康増進普及月間	平成30年 9月1日～30日	啓発：HP掲載、庁舎内特設コーナーにてリーフレット配布・ポスター掲示、ショッピングモールでの啓発
がん征圧月間	平成30年 9月1日～30日	啓発：HP掲載、懸垂幕の設置、庁内特設コーナーにてリーフレット配布
がん検診受診率 50%達成に向けた集中 キャンペーン月間	平成30年 10月1日～31日	啓発：庁舎内特設コーナーにてリーフレット配布・イベントにおける啓発
世界糖尿病デー 全国糖尿病週間	平成30年 11月6日～19日	啓発：庁舎内特設コーナーにてリーフレット配布、庁内旅券センターにて啓発物品の配布
女性の健康週間	平成31年 3月1日～8日	啓発：庁舎内特設コーナーにてリーフレット配布・ポスター掲示

(3) 三重とこわか健康マイレージ事業

県民が健康づくりに取り組むことで、疾病予防と健康増進、介護予防を進めることができる環境づくりを行いました。

ア マイレージ取組協力事業所

従業員や県民に健康づくり取組メニューを提供する事業所

管内認定事業所 8件（平成31年3月現在）

イ マイレージ特典協力店

健康づくりに取り組む県民に、さまざまな特典を提供する店舗

管内認定店舗 134件（平成31年3月現在）



(4) たばこ対策

たばこ対策について普及啓発を行うとともに、関係者が積極的に取り組んでいけるよう支援を行いました。

また、地域の実情に応じた受動喫煙防止対策や禁煙支援を実施し、たばこ対策を推進しました。

ア 啓発活動

「世界禁煙デー」「禁煙週間」の啓発

庁内特設ブースでの啓発

日 時 平成30年5月31日～6月6日

場 所 桑名庁舎1階 保健所玄関

内 容 のぼりの掲示及びポスターの掲示、リーフレットの配架

イ 受動喫煙防止対策

「たばこの煙のないお店」認証制度

平成18年6月から県が食品衛生協会に委託を行い、県内全域で実施している「たばこの煙のないお店」認証制度により、飲食店等での受動喫煙防止を啓発しました。

管内認証店 72店舗(平成30年3月現在)

ウ 事業所支援

事業所喫煙者に対し、喫煙の影響及び禁煙支援に関する健康教育を行いました。

日時 平成30年5月31日

場所 いなべ市内事業所

対象 事業所喫煙者 14名

2 健康食育推進事業

県民の健康的な食生活の実現に向けて、各ライフステージにおいて県民自らが健康的な食生活の取組ができるように、多様な主体と連携した食育活動を推進し、県民に対してバランスの取れた食事に関する普及啓発を行います。

(1) 野菜フル350推進事業

県民の食生活において、全ての年代で野菜の摂取が不足、食塩のとりすぎが課題となっており、県民が健康的な食生活を実践できるように、栄養バランスを基本とした野菜摂取の増加とうす味への定着を推進しました。

啓発活動

実施日	事業名（協働先）	内容	対象者
平成30年 6月1日～ 6月30日	食育月間協働啓発 （健康づくり応援の店）	啓発：野菜摂取推進、食育	28店舗 約840名
平成30年 6月3日	健康フェスティバル （菰野町）	啓発：野菜摂取推進	約30名
平成30年 7月26日	いなべ料理飲食業組合	講義：野菜摂取推進、減塩、 栄養表示の見方、健康づくり応援の店	11名
平成30年 9月24日	健康づくりフェア・食育フェア （イオンモール東員、鈴鹿医 療科学大学）	啓発：野菜摂取推進、減塩、 食育	約300名
平成30年 10月5日	商品・くらしの活動交流会 （コープみえ）	啓発：野菜摂取推進、食育	約120名
平成31年 1月18日 1月22日 1月23日	調理師手帳書換講習会 （桑員調理師会）	講義：野菜摂取推進、減塩、 栄養表示の見方、健康づくり応援の店	55名

野菜を食べよう！1日350g



(2) 健康づくり応援の店事業

健康に配慮した食事や健康づくりに関する適切な情報を提供する飲食店を「健康づくり応援の店」として登録し、県民への健康づくり情報発信店舗として機能するよう支援を行いました。

管内登録店舗数	28
平成30年度新規登録店舗数	1

3 栄養施行事務事業

(1) 給食施設数及び指導状況

健康増進法第22条に基づき、特定多数人に対して継続的に食事を提供する施設の栄養改善指導を実施しました。

ア 巡回指導

	特定給食施設	一般給食施設	計
施設数	127	64	191
指導施設数	29	9	38

イ 従事者研修会

開催日	開催場所	参加人員	内 容
平成30年 12月7日	桑名庁舎	51名	講演 2011.3.11東日本大震災での対応事例と今後の備え 講師 株式会社魚国総本社三重支社常務執行役支社長 梅原彰洋氏 事例発表① 広島県呉市における被災地の現状について 講師 桑名市社会福祉協議会本所地域福祉課 竹田皓彦氏 事例発表② 防災備蓄の活用 講師 三重県三重郡老人福祉施設組合みずほ寮 管理栄養士 吉原恵理氏 事例発表③ 災害を想定した炊き出し訓練 講師 養護老人ホーム翠明院 管理栄養士 岡康代氏 グループワーク ～災害時給食対応フローチャートについて～

(2) 地区組織活動支援状況

地域における食生活改善のボランティアとして活躍している食生活改善推進員の地区組織活動の円滑な運営が行われることを目的に支援を行いました。

食生活改善推進員研修会

開催日	開催場所	参加人員	内 容
平成30年 4月12日	朝日町保健 福祉セン ター	朝日町地区 食改会員44名	講演 「改めて学ぶ衛生管理」
平成30年 5月10日	桑名庁舎	桑員地区 食改リーダー18名	講義 「三重県民の健康・栄養の状況について」 調理実習 「自然とよく噛む『まごわやさしい』 メニュー」
平成30年 5月11日	四日市庁舎	四日市地区 食改会員157名	講演 「高齢者の体の変化と食事」
平成30年 6月7日	桑名庁舎	桑員地区 食改リーダー18名	講義 「自分についてスペシャリストになるう ～適正体重と適切な食事量編～」
平成30年 7月5日	桑名庁舎	桑員地区 食改リーダー18名	講義 「1日の食事リズムを大切に」
平成31年 3月1日	桑名庁舎	四日市地区 食改リーダー29名	講義 「高血圧予防について」 調理実習 「春の中華でバランスメニュー」

(3) 地域活動栄養士活動支援状況

市町の栄養改善・健康づくりを市町栄養士とともに担っている地域活動栄養士に対し、資質向上のための支援を行いました。

研修会

開催日	開催場所	参加人員	内 容
平成30年 4月25日	桑名庁舎	三重県地域活動 栄養士協議会桑名 支部会員8名	講義 「三重県の健康づくりについて ～ヘルシーピープルみえ・21中間評価～」

(4) 市町栄養改善支援状況

市町栄養士の資質向上と栄養改善施策の充実を図るために業務検討や情報交換等を行うとともに必要な技術支援を行いました。

業務検討会

月 日：平成30年7月9日、10月29日、12月10日、平成31年2月18日

対 象：管内市町栄養業務担当者 延べ38名

内 容：糖尿病性腎症重症化予防事業、若い女性のやせ、JDA-DATの役割・活動内容、災害時の栄養・食生活支援活動

(5) 栄養士職域ネットワーク研究会

住民の各ライフステージにおいて、食生活指導や栄養管理を担う管理栄養士及び栄養士の連携と資質の向上を推進し、給食施設の円滑な運営や地域の食生活上の問題を連携して取り組む地域栄養改善を展開することにより、住民の健康増進と生活習慣病予防を図ることを目的に、研究会を実施しました。

ア 栄養士職域ネットワーク委員会

開催日	開催場所	参加人員	内 容
平成30年 9月20日	桑名庁舎	委員6名	平成30年度第1回研修会の報告、第2回研修会の検討、情報交換
平成31年 2月19日	桑名庁舎	委員4名	平成30年度第2回研修会の報告、次年度役員改選の検討、次年度研修会の検討、情報交換

イ ネットワーク研修会

開催日	開催場所	参加人員	内 容
平成30年 8月10日	桑名庁舎 桑名市総合 医療セン ター	31名	施設見学 桑名市総合医療センター厨房 情報提供 管内給食施設における給食の食塩相当量の実施給与量について
平成30年 12月7日	桑名庁舎	51名	給食施設従事者研修会と合同開催

(6) 食品表示指導

食品表示法に基づく栄養成分表示、健康増進法に基づく虚偽誇大広告等の相談・指導を行いました。

ア 個別相談・指導

相談・指導件数	29件
---------	-----

イ 集団指導

集団指導件数	10件（延べ453名）
--------	-------------

基本事業12403 こころの健康づくりの推進

(主担当：健康増進課)

主な取組内容

1. 県民がこころの健康づくりの重要性を認識し、自ら実践することができるようにするため、こころの健康に関する啓発を行います。
2. 身近なところでこころの健康づくりを支援できるよう、職域、学校、地域機関等と協働して、支援体制を整備します。

1 普及啓発

(1) こころと身体の健康づくり（自殺予防対策）研修会

目的：県民の理解と関心を高め、ひいては自殺防止につながることを目指す。

対象：住民、関係団体職員他

日時	内容	場所	受講者
平成31年 2月2日（土）	講演 「やってみませんか？～イライラ！ムカッ！の怒りをコントロール～」 講師 精神保健福祉士 山元 孝二 氏	桑名市メディアライヴ 多目的ホール	75名

(2) 「自殺予防週間」啓発事業

日時	内容	場所
平成30年 9月12日（水）	【街頭啓発】 ①自殺予防週間の呼びかけ ②啓発用ティッシュの配布	桑名駅前 ロータリー近隣
平成30年 9月10日（月）～ 9月16日（日）	【啓発コーナーの設置】 ①自殺予防週間のぼり、ポスターの展示 ②啓発用ティッシュの設置 【「自殺予防週間」の情報掲載】	桑名保健所ロビー ホームページ

(3) 「自殺対策強化月間」啓発事業

日時	内容	場所
平成31年 3月5日（火）	【街頭啓発】 ①自殺対策強化月間の呼びかけ ②啓発用ティッシュの配布	桑名駅前 ロータリー近隣
平成31年 3月1日（金）～ 3月31日（日）	【啓発コーナーの設置】 ①自殺対策強化月間のぼり、ポスターの展示 【「自殺対策強化月間」の情報掲載】	桑名保健所ロビー ホームページ

基本事業12404 難病対策の推進

(主担当：地域保健課、衛生指導課、健康増進課)

主な取組内容

1. 難病患者及び原爆被爆者への医療費助成や福祉サービスの支援を行います。
2. 難病相談支援センター事業を難病患者団体との協働で進め、生活相談・療養相談等を行うことにより、難病患者とその家族のQOL（生活の質）の向上を図ります。
3. 重症難病患者とその家族が、安心して在宅療養生活を送ることができるよう支援します。
4. 骨髄移植や骨髄バンク制度について普及啓発するとともに、骨髄提供希望者の登録活動を推進します。
5. 県民の臓器移植に対する理解と協力を求めるため、啓発事業を行うとともに、三重県角膜・腎臓バンク協会の活動を支援します。

1 原子爆弾被爆者対策事業

原子爆弾被爆者に対する援護に関する法律に基づき、原子爆弾が投下された際、広島市、長崎市とこれに隣接する区域内にあった者、その他身体に放射能の影響を受けるような事情下にあった者、当時その者の胎児であった者について年2回の定期健康診断を実施し、被爆者の健康管理に努めました。

(1) 原爆被爆者健康診断実施状況

	第1回 (H30. 5. 1～H30. 5. 31)	第2回 (H30. 11. 1～H30. 11. 30)
対象者	146	134
受診者数	63	55

(2) がん検診受診者数

平成30年度

	胃がん	肺がん	乳がん	子宮がん	大腸がん	多発性 骨髄腫
受診者数	12	20	3	1	14	23

(3) 各種手当受給状況

平成31年3月31日現在

	医療特別 手当	特別手当	小頭症 手当	健康管理 手当	保健手当	家族介護 手当	葬祭料
支給対象者数	6	4	0	97	5	0	12

※葬祭料については、平成30年度中件数

2 難病在宅ケア事業

事業の目的

難病患者の在宅ケアには、包括的な支援体制が必要です。そのため患者・家族の療養上の不安の軽減を図るとともに、療養者が地域で安心して暮らせるよう、関係機関との連携のもとに在宅ケア支援体制を整備します。

(1) 訪問相談事業

筋萎縮性側索硬化症等の神経難病患者を中心に、関係機関との連携を図りながら、訪問等による支援を実施しました。

ア 訪問回数：実人員16人、延べ43回

イ 面接相談回数：延べ122回

ウ 電話相談回数：延べ227回

エ 難病患者在宅療養支援会議：出席回数8回

オ 三重県難病医療連絡協議会難病医療専門員への連絡回数：延べ4回

カ 支援者向けの研修会を開催：19名参加

内容：意思伝達装置について（事業概要、補助金制度、装置紹介及び体験等）

(2) 難病在宅ケア支援ネットワーク整備事業

人工呼吸器等装着難病患者一時入院事業：利用者0名

意思伝達装置使用サポート事業：利用者3名

3 特定疾患治療研究事業

難治度、重症度が高く、患者数が比較的小さいため、公費負担の方法をとらないと原因の究明、治療法の開発などに困難をきたすおそれのある疾患について、医療費の自己負担の軽減対策をしています。

特定疾患医療受給者数

平成31年3月31日現在

疾患別	市町	総数	内 訳							
			桑名市	いなべ市	木曾岬町	東員町	菟野町	朝日町	川越町	四日市市
		(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
		4	1	0	0	0	0	0	0	3
1 スモン		(0)	1	0	0	0	0	0	0	3
2 難治性の肝炎のうち劇症肝炎		(0)	0	0	0	0	0	0	0	0
3 重症急性膵炎		(0)	0	0	0	0	0	0	0	0
4 プリオン病		(0)	0	0	0	0	0	0	0	0
5 重症多形滲出症紅班		(0)	0	0	0	0	0	0	0	0

〔（ ）内の数字は年度内新規申請者数〕

4 特定医療費（指定難病）助成事業

難治度、重症度が高く、患者数が比較的小さいため、公費負担の方法をとらないと原因の究明、治療法の開発などに困難をきたすおそれのある疾患について、医療費の自己負担の軽減対策をしています。（平成27年1月1日から、難病法に基づく新しい制度に変わりました）

特定医療費（指定難病）受給者数〔（ ）内は平成30年度、新規受給者数〕

平成31年3月31日現在

疾患別	市町	総数	内 訳							
			桑名市	いなべ市	木曾岬町	東員町	菟野町	朝日町	川越町	四日市市
		(582)	(157)	(47)	(8)	(26)	(43)	(9)	(14)	(278)
		4,135	994	316	41	188	278	70	76	2,172
1 球脊髄性筋萎縮症		(3)	(1)	(0)	(0)	(1)	(1)	(0)	(0)	(0)
		7	2	0	0	2	1	0	0	2
2 筋萎縮性側索硬化症		(8)	(3)	(2)	(0)	(0)	(2)	(0)	(0)	(1)
		40	10	7	0	3	4	0	0	16
3 脊髄性筋萎縮症		(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
		3	1	0	0	1	0	0	0	1
4 原発性側索硬化症		(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
		1	0	0	0	0	0	0	0	1
5 進行性核上性麻痺		(12)	(5)	(1)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(6)
		48	17	6	0	3	1	0	0	21
6 パーキンソン病		(63)	(16)	(4)	(1)	(5)	(4)	(0)	(4)	(29)
		555	126	33	4	26	31	7	11	317
7 大脳皮質基底核変性症		(1)	(0)	(1)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
		21	3	2	1	2	0	0	0	13
8 ハンチントン病		(1)	(1)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
		7	3	0	0	0	0	0	0	4
9 神経有棘赤血球症		(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
		0	0	0	0	0	0	0	0	0
10 シャルコー・マリー・トウス病		(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
		3	1	0	0	0	0	0	0	2
11 重症筋無力症		(14)	(5)	(1)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(8)
		119	28	6	5	5	13	0	1	61
12 先天性筋無力症候群		(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
		0	0	0	0	0	0	0	0	0
13 多発性硬化症／視神経脊髄炎		(10)	(5)	(0)	(0)	(0)	(1)	(0)	(1)	(3)
		79	22	3	0	6	2	1	3	42
14 慢性炎症性脱髄性多発神経炎／多巣性運動ニューロパチー		(5)	(2)	(2)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(1)
		26	6	5	0	0	5	1	0	9
15 封入体筋炎		(3)	(0)	(2)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(1)
		11	0	2	0	0	0	0	0	9
16 クロウ・深瀬症候群		(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
		0	0	0	0	0	0	0	0	0
17 多系統萎縮症		(13)	(3)	(2)	(0)	(4)	(1)	(0)	(0)	(3)
		53	8	10	1	5	3	1	1	24
18 脊髄小脳変性症（多系統萎縮症を除く。）		(6)	(3)	(0)	(0)	(0)	(1)	(0)	(0)	(2)
		109	24	5	0	4	7	0	3	66

特定医療費（指定難病）受給者数〔（ ）内は平成30年度、新規受給者数〕

平成31年3月31日現在

疾患別	市町	総数	内							四日市市
			桑名市	いなべ市	木曾岬町	東員町	菟野町	朝日町	川越町	
19 ライツゾーム病		(0) 10	(0) 0	(0) 1	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 9
20 副腎白質ジストロフィー		(0) 1	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 1
21 ミトコンドリア病		(0) 4	(0) 1	(0) 1	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 2
22 もやもや病		(7) 66	(1) 20	(1) 3	(0) 1	(0) 3	(0) 3	(0) 1	(0) 0	(5) 35
23 プリオン病		(1) 1	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(1) 1
24 亜急性硬化性全脳炎		(0) 1	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 1	(0) 0
25 進行性多巣性白質脳症		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0
26 HTLV-1関連脊髄症		(0) 1	(0) 1	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0
27 特発性基底核石灰化症		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0
28 全身性アミロイドーシス		(3) 11	(0) 2	(0) 1	(0) 0	(1) 2	(0) 0	(1) 1	(0) 0	(1) 5
29 ウルリッヒ病		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0
30 遠位型ミオパチー		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0
31 ベスレムミオパチー		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0
32 自己貪食空胞性ミオパチー		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0
33 シュワルツ・ヤンペル症候群		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0
34 神経線維腫症		(0) 9	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 9
35 天疱瘡		(1) 11	(0) 5	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 1	(1) 5
36 表皮水疱症		(0) 2	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 2
37 膿疱性乾癬（汎発型）		(1) 9	(0) 1	(0) 2	(0) 0	(0) 1	(0) 1	(0) 0	(0) 0	(1) 4
38 スティーヴンス・ジョンソン症候群		(0) 1	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 1
39 中毒性表皮壊死症		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0
40 高安動脈炎		(2) 17	(1) 7	(0) 1	(0) 0	(0) 1	(0) 2	(0) 0	(0) 0	(1) 6
41 巨細胞性動脈炎		(4) 8	(2) 2	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 1	(2) 5
42 結節性多発動脈炎		(0) 8	(0) 5	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 3
43 顕微鏡的多発血管炎		(5) 38	(0) 9	(0) 5	(0) 0	(0) 0	(0) 2	(0) 0	(1) 1	(4) 21
44 多発血管炎性肉芽腫症		(1) 6	(0) 1	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(1) 5
45 好酸球性多発血管炎性肉芽腫症		(5) 15	(2) 4	(0) 0	(0) 1	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(1) 1	(2) 9
46 悪性関節リウマチ		(3) 23	(1) 5	(1) 3	(0) 0	(0) 1	(0) 1	(0) 2	(0) 1	(1) 10
47 バージャー病		(0) 4	(0) 1	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 3
48 原発性抗リン脂質抗体症候群		(0) 3	(0) 1	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 2
49 全身性エリテマトーデス		(14) 248	(2) 62	(2) 22	(0) 1	(0) 9	(1) 11	(0) 2	(1) 5	(8) 136
50 皮膚筋炎／多発性筋炎		(13) 84	(3) 24	(2) 6	(0) 2	(0) 6	(0) 2	(1) 4	(0) 1	(7) 39

特定医療費（指定難病）受給者数〔（ ）内は平成30年度、新規受給者数〕

平成31年3月31日現在

疾患別	市町	総数	内							四日市市
			桑名市	いなべ市	木曾岬町	東員町	菟野町	朝日町	川越町	
51 全身性強皮症		(8) 186	(1) 29	(0) 8	(0) 2	(1) 6	(1) 17	(0) 3	(0) 4	(5) 117
52 混合性結合組織病		(3) 44	(0) 7	(0) 2	(0) 0	(0) 1	(2) 5	(0) 0	(0) 2	(1) 27
53 シェーグレン症候群		(10) 44	(3) 16	(0) 6	(0) 1	(1) 3	(0) 3	(0) 0	(0) 0	(6) 15
54 成人スチル病		(5) 14	(4) 7	(1) 1	(0) 0	(0) 0	(0) 1	(0) 0	(0) 0	(0) 5
55 再発性多発軟骨炎		(0) 4	(0) 1	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 1	(0) 0	(0) 0	(0) 2
56 ベーチェット病		(4) 61	(2) 13	(0) 7	(0) 0	(0) 1	(0) 5	(0) 1	(1) 2	(1) 32
57 特発性拡張型心筋症		(5) 86	(3) 18	(1) 7	(0) 0	(0) 4	(0) 4	(0) 2	(0) 0	(1) 51
58 肥大型心筋症		(4) 10	(1) 3	(1) 1	(0) 0	(0) 1	(0) 1	(0) 0	(0) 0	(2) 4
59 拘束型心筋症		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0
60 再生不良性貧血		(5) 28	(1) 7	(0) 2	(0) 1	(0) 0	(0) 1	(0) 0	(0) 0	(4) 17
61 自己免疫性溶血性貧血		(1) 1	(0) 1	(1) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0
62 発作性夜間ヘモグロビン尿症		(0) 2	(0) 1	(0) 1	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0
63 特発性血小板減少性紫斑病		(18) 74	(3) 21	(2) 6	(0) 0	(0) 1	(1) 3	(1) 2	(0) 1	(11) 40
64 血栓性血小板減少性紫斑病		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0
65 原発性免疫不全症候群		(0) 4	(0) 0	(0) 1	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 3
66 IgA 腎症		(20) 67	(4) 14	(0) 2	(0) 0	(1) 1	(1) 7	(1) 3	(0) 0	(13) 40
67 多発性嚢胞腎		(11) 46	(4) 10	(0) 5	(0) 0	(1) 2	(0) 5	(0) 1	(0) 0	(6) 23
68 黄色靱帯骨化症		(11) 21	(0) 1	(0) 1	(1) 1	(2) 4	(2) 3	(1) 1	(1) 1	(4) 9
69 後縦靱帯骨化症		(34) 186	(13) 50	(0) 22	(1) 2	(2) 12	(3) 14	(0) 0	(0) 3	(15) 83
70 広範脊柱管狭窄症		(1) 10	(0) 1	(0) 4	(0) 0	(0) 1	(0) 2	(0) 0	(0) 0	(1) 2
71 特発性大腿骨頭壊死症		(8) 67	(2) 13	(1) 3	(1) 1	(0) 4	(1) 6	(0) 1	(0) 2	(3) 37
72 下垂体性ADH分泌異常症		(6) 29	(2) 6	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(1) 1	(0) 0	(3) 22
73 下垂体性TSH分泌亢進症		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0
74 下垂体性PRL分泌亢進症		(1) 16	(0) 4	(0) 0	(0) 1	(0) 1	(0) 2	(0) 0	(0) 1	(1) 7
75 クッシング病		(0) 3	(0) 1	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 1	(0) 0	(0) 1
76 下垂体性ゴナドトロピン分泌亢進症		(0) 2	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 1	(0) 0	(0) 0	(0) 1
77 下垂体性成長ホルモン分泌亢進症		(3) 32	(0) 9	(0) 5	(0) 0	(0) 0	(0) 5	(0) 2	(0) 0	(3) 11
78 下垂体前葉機能低下症		(14) 85	(5) 25	(1) 6	(0) 1	(0) 3	(2) 6	(1) 2	(0) 0	(5) 42
79 家族性高コレステロール血症（ホモ接合体）		(1) 2	(1) 1	(0) 0	(0) 0	(0) 1	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0
80 甲状腺ホルモン不応症		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0
81 先天性副腎皮質酵素欠損症		(0) 4	(0) 1	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 1	(0) 0	(0) 0	(0) 2
82 先天性副腎低形成症		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0

特定医療費（指定難病）受給者数〔（ ）内は平成30年度、新規受給者数〕

平成31年3月31日現在

疾患別	市町	総数	内							四日市市
			桑名市	いなべ市	木曾岬町	東員町	菟野町	朝日町	川越町	
83 アジソン病		(1) 1	(0) 0	(1) 1	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0
84 サルコイドーシス		(6) 66	(3) 16	(0) 5	(0) 0	(0) 4	(0) 1	(1) 3	(0) 2	(2) 35
85 特発性間質性肺炎		(19) 44	(6) 10	(2) 7	(0) 1	(0) 1	(2) 2	(0) 0	(0) 0	(9) 23
86 肺動脈性肺高血圧症		(3) 17	(0) 3	(0) 1	(1) 3	(0) 0	(1) 2	(0) 0	(0) 0	(1) 8
87 肺静脈閉塞症/ 肺毛細血管腫症		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0
88 慢性血栓塞栓性肺高血圧症		(1) 16	(0) 6	(0) 0	(0) 0	(0) 1	(1) 2	(0) 0	(0) 0	(0) 7
89 リンパ脈管筋腫症		(0) 2	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 1	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 1
90 網膜色素変性症		(3) 68	(1) 16	(1) 9	(0) 1	(0) 3	(0) 6	(0) 2	(0) 0	(1) 31
91 バッド・キアリ症候群		(1) 3	(1) 2	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 1
92 特発性門脈圧亢進症		(1) 1	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(1) 1
93 原発性胆汁性胆管炎		(10) 77	(3) 22	(2) 4	(1) 1	(0) 0	(0) 3	(0) 2	(0) 2	(4) 43
94 原発性硬化性胆管炎		(1) 2	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(1) 2
95 自己免疫性肝炎		(2) 6	(0) 2	(0) 1	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(2) 3
96 クローン病		(18) 201	(0) 42	(2) 11	(1) 1	(2) 9	(2) 18	(0) 5	(0) 6	(11) 109
97 潰瘍性大腸炎		(85) 650	(24) 171	(4) 46	(1) 8	(2) 34	(5) 46	(0) 13	(3) 16	(46) 316
98 好酸球性消化管疾患		(1) 3	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 1	(0) 0	(0) 0	(1) 2
99 慢性特発性偽性腸閉塞症		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0
100 巨大膀胱短小結腸腸管 蠕動不全症		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0
101 腸管神経節細胞僅少症		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0
102 ルビンシュタイン・ テイビ症候群		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0
103 CFC症候群		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0
104 コステロ症候群		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0
105 チャージ症候群		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0
106 クリオピリン関連周期熱 症候群		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0
107 全身型若年性特発性関節炎		(3) 4	(1) 2	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(2) 2
108 TNF受容体関連周期性 症候群		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0
109 非典型溶血性尿毒症症候群		(0) 2	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 2
110 ブラウ症候群		(0) 1	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 1
111 先天性ミオパチー		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0
112 マリネスコ・ シェーグレン症候群		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0
113 筋ジストロフィー		(1) 8	(0) 1	(0) 1	(0) 0	(0) 1	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(1) 5
114 非ジストロフィー性 ミオトニー症候群		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0

特定医療費（指定難病）受給者数〔（ ）内は平成30年度、新規受給者数〕

平成31年3月31日現在

疾患別	市町	総数	内 訳						
			桑名市	いなべ市	木曾岬町	東員町	菟野町	朝日町	川越町
115 遺伝性周期性四肢麻痺	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
116 アトピー性脊髄炎	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
117 脊髄空洞症	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
118 脊髄髄膜瘤	3	1	1	0	1	0	0	0	0
119 アイザックス症候群	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
120 遺伝性ジストニア	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
121 神経フェリチン症	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
122 脳表ヘモジデリン沈着症	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
123 禿頭と変形性脊椎症を伴う 常染色体劣性白質脳症	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
124 皮質下梗塞と白質脳症を 伴う常染色体優性脳動脈症	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
125 神経軸索スライト形成を伴 う遺伝性びまん性白質脳症	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
126 ペリー症候群	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
127 前頭側頭葉変性症	(2)	(1)	(0)	(0)	(0)	(1)	(0)	(0)	(0)
128 ビッカースタッフ脳幹脳炎	3	1	0	0	0	1	0	0	1
129 痙攣重積型（二相性） 急性脳症	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
130 先天性無痛無汗症	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
131 アレキサンダー病	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
132 先天性核上性球麻痺	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
133 メビウス症候群	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
134 中隔視神経形成異常症/ ドモルシア症候群	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
135 アイカルディ症候群	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
136 片側巨脳症	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
137 限局性皮質異形成	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
138 神経細胞移動異常症	1	0	0	0	0	0	0	0	1
139 先天性大脳白質形成不全症	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
140 ドラベ症候群	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
141 海馬硬化を伴う内側側頭葉 てんかん	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
142 ミオクロニー欠神てんかん	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
143 ミオクロニー脱力発作を 伴うてんかん	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
144 レノックス・ ガストー症候群	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
145 ウエスト症候群	(1)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(1)
146 大田原症候群	1	0	0	0	0	0	0	0	1
	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)

特定医療費（指定難病）受給者数〔（ ）内は平成30年度、新規受給者数〕

平成31年3月31日現在

疾患別	市町	総数	内 訳							
			桑名市	いなべ市	木曾岬町	東員町	菟野町	朝日町	川越町	四日市市
147 早期ミオクロニー脳症		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0
148 遊走性焦点発作を伴う 乳児てんかん		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0
149 片側痙攣・片麻痺・ てんかん症候群		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0
150 環状20番染色体症候群		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0
151 ラスムッセン脳炎		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0
152 PCDH19関連症候群		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0
153 難治頻回部分発作重積型 急性脳炎		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0
154 徐波睡眠期持続性棘徐波を 示すてんかん性脳症		(0) 1	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 1
155 ランドウ・ クレフナー症候群		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0
156 レット症候群		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0
157 スタージ・ ウェーバー症候群		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0
158 結節性硬化症		(1) 3	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(1) 1	(0) 0	(0) 0	(0) 2
159 色素性乾皮症		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0
160 先天性魚鱗癬		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0
161 家族性良性慢性天疱瘡		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0
162 類天疱瘡（後天性表皮 水疱症を含む。）		(5) 7	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(1) 1	(0) 0	(4) 6
163 特発性後天性全身性無汗症		(1) 1	(0) 0	(1) 1	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0
164 眼皮膚白皮症		(0) 1	(0) 0	(0) 1	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0
165 肥厚性皮膚骨膜炎		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0
166 弾性線維性仮性黄色腫		(1) 1	(0) 0	(1) 1	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0
167 マルファン症候群		(0) 3	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 3
168 エーラス・ダンロス症候群		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0
169 メンケス病		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0
170 オクシピタル・ ホーン症候群		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0
171 ウィルソン病		(0) 2	(0) 1	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 1
172 低ホスファターゼ症		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0
173 VATER症候群		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0
174 那須・ハコラ病		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0
175 ウィーバー症候群		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0
176 コフィン・ローリー症候群		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0
177 ジュベール症候群関連疾患		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0
178 モワット・ウィルソン 症候群		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0

特定医療費（指定難病）受給者数〔（ ）内は平成30年度、新規受給者数〕

平成31年3月31日現在

疾患別	市町	総数	内							四日市市
			桑名市	いなべ市	木曾岬町	東員町	菟野町	朝日町	川越町	
179 ウィリアムズ症候群		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0
180 ATR-X症候群		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0
181 クルーゾン症候群		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0
182 アペール症候群		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0
183 ファイファー症候群		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0
184 アントレー・ピクスラー症候群		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0
185 コフィン・シリス症候群		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0
186 ロスマンド・トムソン症候群		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0
187 歌舞伎症候群		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0
188 多脾症候群		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0
189 無脾症候群		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0
190 鰓耳腎症候群		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0
191 ウェルナー症候群		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0
192 コケイン症候群		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0
193 プラダー・ウィリ症候群		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0
194 ソトス症候群		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0
195 ヌーナン症候群		(0) 1	(0) 1	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0
196 ヤング・シンブソン症候群		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0
197 1 p36欠失症候群		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0
198 4 p欠失症候群		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0
199 5 p欠失症候群		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0
200 第14番染色体父親性ダイソミー症候群		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0
201 アンジェルマン症候群		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0
202 スミス・マギニス症候群		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0
203 22q11.2欠失症候群		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0
204 エマヌエル症候群		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0
205 脆弱X症候群関連疾患		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0
206 脆弱X症候群		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0
207 総動脈幹遺残症		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0
208 修正大血管転位症		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0
209 完全大血管転位症		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0
210 単心室症		(0) 1	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 1	(0) 0	(0) 0	(0) 0

特定医療費（指定難病）受給者数〔（ ）内は平成30年度、新規受給者数〕

平成31年3月31日現在

疾患別	市町	総数	内							四日市市
			桑名市	いなべ市	木曾岬町	東員町	菟野町	朝日町	川越町	
211 左心低形成症候群		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0
212 三尖弁閉鎖症		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0
213 心室中隔欠損を伴わない肺動脈閉鎖症		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0
214 心室中隔欠損を伴う肺動脈閉鎖症		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0
215 ファロー四徴症		(0) 2	(0) 1	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 1
216 両大血管右室起始症		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0
217 エプスタイン病		(0) 1	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 1	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0
218 アルポート症候群		(1) 2	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(1) 1	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 1
219 ギャロウェイ・モワト症候群		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0
220 急速進行性糸球体腎炎		(0) 3	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 1	(0) 0	(0) 2
221 抗糸球体基底膜腎炎		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0
222 一次性ネフローゼ症候群		(14) 54	(4) 10	(0) 5	(0) 0	(1) 1	(2) 5	(0) 2	(0) 1	(7) 30
223 一次性膜性増殖性糸球体腎炎		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0
224 紫斑病性腎炎		(0) 1	(0) 1	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0
225 先天性腎性尿崩症		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0
226 間質性膀胱炎（ハンナ型）		(0) 2	(0) 0	(0) 1	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 1
227 オスラー病		(0) 1	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 1	(0) 0	(0) 0	(0) 0
228 閉塞性細気管支炎		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0
229 肺胞蛋白症（自己免疫性又は先天性）		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0
230 肺胞低換気症候群		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0
231 α1-アンチトリプシン欠乏症		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0
232 カーニー複合		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0
233 ウォルフラム症候群		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0
234 ペルオキシソーム病（副腎白質ジストロフィーを除く。）		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0
235 副甲状腺機能低下症		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0
236 偽性副甲状腺機能低下症		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0
237 副腎皮質刺激ホルモン不応症		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0
238 ビタミンD抵抗性くる病／骨軟化症		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0
239 ビタミンD依存性くる病／骨軟化症		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0
240 フェニルケトン尿症		(1) 2	(1) 1	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 1
241 高チロシン血症1型		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0
242 高チロシン血症2型		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0

特定医療費（指定難病）受給者数〔（ ）内は平成30年度、新規受給者数〕

平成31年3月31日現在

疾患別	市町	総数	内							四日市市
			桑名市	いなべ市	木曾岬町	東員町	菟野町	朝日町	川越町	
243 高チロシン血症3型		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0
244 メーブルシロップ尿症		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0
245 プロピオン酸血症		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0
246 メチルマロン酸血症		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0
247 イソ吉草酸血症		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0
248 グルコーストランス ポーター1欠損症		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0
249 グルタル酸血症1型		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0
250 グルタル酸血症2型		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0
251 尿素サイクル異常症		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0
252 リジン尿性蛋白不耐症		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0
253 先天性葉酸吸収不全		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0
254 ポルフィリン症		(0) 1	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 1
255 複合カルボキシラーゼ 欠損症		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0
256 筋型糖原病		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0
257 肝型糖原病		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0
258 ガラクトース-1-リン酸ウリジル トランスフェラーゼ欠損症		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0
259 レシチンコレステロールアシル トランスフェラーゼ欠損症		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0
260 シトステロール血症		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0
261 タンジール病		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0
262 原発性高カイロミクロン 血症		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0
263 脳腱黄色腫症		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0
264 無βリポタンパク血症		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0
265 脂肪萎縮症		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0
266 家族性地中海熱		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0
267 高IgD症候群		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0
268 中條・西村症候群		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0
269 化膿性無菌性関節炎・壊疽 性膿皮症・アクネ症候群		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0
270 慢性再発性多発性骨髄炎		(0) 1	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 1
271 強直性脊椎炎		(3) 18	(1) 6	(1) 2	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 1	(0) 0	(1) 9
272 進行性骨化性線維異形成症		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0
273 肋骨異常を伴う先天性 側弯症		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0
274 骨形成不全症		(0) 1	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 1

特定医療費（指定難病）受給者数〔（ ）内は平成30年度、新規受給者数〕

平成31年3月31日現在

疾患別	市町	総数	内							訳	
			桑名市	いなべ市	木曾岬町	東員町	菟野町	朝日町	川越町	四日市市	
275 タナトフォリック骨異形成症		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	
276 軟骨無形成症		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	
277 リンパ管腫症／ゴーハム病		(1) 1	(1) 1	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	
278 巨大リンパ管奇形（頸部顔面病変）		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	
279 巨大静脈奇形（頸部口腔咽頭びまん性病変）		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	
280 巨大動静脈奇形（頸部顔面又は四肢病変）		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	
281 クリッペル・トレノネー・ウェーバー症候群		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	
282 先天性赤血球形成異常性貧血		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	
283 後天性赤芽球癆		(2) 3	(1) 1	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(1) 2	
284 ダイヤモンド・ブラックファン貧血		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	
285 ファンコニ貧血		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	
286 遺伝性鉄芽球性貧血		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	
287 エプスタイン症候群		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	
288 自己免疫性後天性凝固因子欠乏症		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	
289 クロンカイト・カナダ症候群		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	
290 非特異性多発性小腸潰瘍症		(1) 1	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(1) 1	
291 ヒルシュスプルング病（全結腸型又は小腸型）		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	
292 総排泄腔外反症		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	
293 総排泄腔遺残		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	
294 先天性横隔膜ヘルニア		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	
295 乳幼児肝巨大血管腫		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	
296 胆道閉鎖症		(0) 1	(0) 0	(0) 1	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	
297 アラジール症候群		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	
298 遺伝性膵炎		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	
299 嚢胞性線維症		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	
300 IgG4関連疾患		(7) 15	(1) 4	(2) 2	(0) 0	(0) 2	(2) 2	(0) 0	(0) 0	(2) 5	
301 黄斑ジストロフィー		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	
302 レーベル遺伝性視神経症		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	
303 アッシャー症候群		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	
304 若年発症型両側性感音難聴		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	
305 遅発性内リンパ水腫		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	
306 好酸球性副鼻腔炎		(9) 29	(3) 10	(0) 0	(0) 0	(0) 1	(1) 3	(1) 1	(0) 1	(4) 13	

特定医療費（指定難病）受給者数〔（ ）内は平成30年度、新規受給者数〕

平成31年3月31日現在

疾患別	市町	総数	内							四日市市
			桑名市	いなべ市	木曾岬町	東員町	菟野町	朝日町	川越町	
307 カナバン病		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0
308 進行性白質脳症		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0
309 進行性ミオクローヌス てんかん		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0
310 先天異常症候群		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0
311 先天性三尖弁狭窄症		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0
312 先天性僧帽弁狭窄症		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0
313 先天性肺静脈狭窄症		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0
314 左肺動脈右肺動脈起始症		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0
315 ネイルパテラ症候群（爪膝 蓋骨症候群）/LMX1B関連腎症		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0
316 カルニチン回路異常症		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0
317 三頭酵素欠損症		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0
318 シトリン欠損症		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0
319 セピアブテリン還元酵素 （SR）欠損症		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0
320 先天性グリコシルホスファ チジルイノシトール(GPI)欠損症		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0
321 非ケトーシス型高グリシン 血症		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0
322 β-ケトチオラーゼ欠損症		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0
323 芳香族L-アミノ酸 脱炭酸酵素欠損症		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0
324 メチルグルタコン酸尿症		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0
325 遺伝性自己炎症疾患		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0
326 大理石骨病		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0
327 特発性血栓症（遺伝性血栓 性素因によるものに限る。）		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0
328 前眼部形成異常		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0
329 無虹彩症		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0
330 先天性気管狭窄症/先天性声 門下狭窄症		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0
331 特発性多中心性キャスル マン病		(4) 4	(0) 0	(1) 1	(0) 0	(1) 1	(1) 1	(0) 0	(0) 0	(1) 1

5 肝炎治療特別促進事業

B型、C型肝炎ウイルス性肝炎の根治を目的として行うインターフェロン治療、C型肝炎ウイルス性肝炎の根治を目的として行うインターフェロンフリー治療並びにB型肝炎ウイルス性肝炎に対して行われる核酸アナログ製剤治療にあたり、自己負担を軽減し、治療の促進を図ることを目的として医療給付を行っています。

平成31年3月31日現在

疾病名	総数	内 訳							
		桑名市	いなべ市	木曽岬町	東員町	菰野町	朝日町	川越町	四日市市
IFN慢性肝炎 (B型肝炎ウイルスによる)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
IFN慢性肝炎 (C型肝炎ウイルスによる)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
IFN代償性肝硬変 (C型肝炎ウイルスによる)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3剤慢性肝炎 (C型肝炎ウイルスによる)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3剤代償性肝硬変 (C型肝炎ウイルスによる)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
IFNフリー慢性肝炎 (C型肝炎ウイルスによる)	14	2	3	0	0	1	1	2	5
IFNフリー代償性肝硬変 (C型肝炎ウイルスによる)	7	0	0	0	1	0	0	0	6
NAA慢性肝炎 (B型肝炎ウイルスによる)	325	63	14	3	9	43	5	4	184
NAA代償性肝硬変 (B型肝炎ウイルスによる)	53	14	7	2	4	4	0	0	22
NAA非代償性肝硬変 (B型肝炎ウイルスによる)	5	1	0	0	0	3	0	0	1
計	404	80	24	5	14	51	6	6	218

6 骨髄バンク

白血病や再生不良性貧血など血液難病の患者にとって、生への希望である骨髄バンク事業が円滑に実施されるよう骨髄移植に関する正しい知識の普及啓発を行うとともに、ドナー（骨髄提供希望者）の登録受付を実施しています。

・骨髄バンク登録受付窓口業務

毎週火曜日9:30～11:00に登録窓口を開設し、受付を実施しています。また、献血イベントの際にも、臨時の登録窓口を開設し、普及啓発及び登録受付を実施しています。

平成30年度の登録者数は合計9人でした。

7 臓器移植啓発事業

臓器提供に関する正しい知識の普及啓発を行い、臓器提供意思表示カードの推進を図っています。

・臓器提供意思表示カード配布窓口業務

桑名保健所の窓口において、「いのちの贈りものあなたの意思で救える命」パンフレットと臓器提供意思表示カードの掲示・配布を行っています。

8 ハンセン病啓発事業

「ハンセン病を正しく理解する週間」平成30年6月24日～6月30日まで庁舎ロビーで「ふれあい福祉だより」の冊子を紹介しました。平成31年1月26日に開催された「ハンセン病問題を考える集い」の紹介ポスターを掲示しました。

9 風しん抗体検査事業

先天性風しん症候群の防止のため ①妊娠を希望する女性 ②妊娠を希望する女性の配偶者など同居家族 ③風しん抗体価が低い妊婦の配偶者など同居家族に対し受診券を交付しました。

523件 （平成30年4月1日～平成31年3月31日）

政策 I-3 共生の福祉社会
 施策131 障がい者の自立と共生
 基本事業13104 障がい者の相談支援体制の整備

(主担当：地域保健課)

主な取組内容

1. 広域的、専門的な相談体制の整備、人材育成による相談支援の質的向上、関係機関の連携強化など、障がい者のニーズに適切に対応した相談体制の整備に取り組みます。

1 精神障がい者保健福祉相談指導事業

(1) 精神障がい者保健福祉相談状況

在宅の精神障がい者及びその家族に対し、社会復帰の促進や自立と社会参加の促進のための相談を行いました。また、月1回、専門医による精神保健福祉相談を行いました。

区分	面接件数※		訪問件数		電話等件数
	実人員	延人員	実人員	延人員	延件数
平成27年度	84	129	24	70	580
平成29年度	71	93	12	49	709
平成30年度	74	135	27	57	952

区分	専門医による面接相談件数	
年度	実人員	延人員
平成30年度	21	21

※面接件数のうち数

基本事業13105 精神障がい者の保健医療の確保

(主担当：地域保健課)

主な取組内容

1. 休日及び夜間における精神疾患の急性発症等に対応するため、精神科病院の輪番制による精神科救急医療体制を確保します。
2. 必要な医療を確保し続けることができるようにするため、通院のための医療費の自己負担を軽減します。

1 精神保健医療対策事業

(1) 通院医療費公費負担事務

(審査月別申請件数)

	合計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
平成27年度	10,313	958	713	869	808	898	798	856	738	719	865	907	1,184
平成28年度	10,032	862	771	865	930	829	840	904	713	960	692	771	895
平成29年度	10,488	1,104	609	845	726	960	1,036	917	691	897	876	1,098	729
平成30年度	11,153	1,057	936	932	931	857	926	927	976	744	896	896	1,075

※ H21年度から診断書が2年に1回の添付となったため、保健所承認件数含む(再掲)

(年度末人員数)

市町名	合計	桑名市	いなべ市	木曾岬町	東員町	菰野町	朝日町	川越町	四日市市
平成27年度	9,553	2,181	582	72	307	630	150	197	5,434
平成28年度	9,853	2,234	588	75	313	641	155	211	5,636
平成29年度	10,154	2,276	624	77	316	681	169	224	5,787
平成30年度	10,486	2,345	625	83	328	671	174	243	6,017

(2) 精神保健措置事業

区分 年度	申請・通報件数					指定医診察結果		保護申請に基づく調査により		
	計	法22条 (旧23条)	法23条 (旧24条)	法26条 の2	法27条 の2	法29条該当	法29条非該当	他の福祉施設	指定医診察不要	その他
平成27年度	15	1	14			10	5		0	
平成28年度	34	1	33			12	14		8	
平成29年度	34	1	33			16	12		6	
平成30年度	20	0	20			7	8		5	

(3) 疾患別措置入院者の状況

(平成30年度中の法29条該当内訳)

性別	疾患別	総数	統合失調症	そううつ病	心因反応	非精 定神 型病	てん かん	知的 障害	神経 衰弱	アルコール性 精神病	その 他
	総計	計	7	3	3				1		
男		5	3	2							
女		2		1				1			

2 精神障がい者地域生活支援事業

(1) 精神障害者保健福祉手帳交付事業

		年度末人員	級 別 内 訳		
			1 級	2 級	3 級
平成27年度		3,756	463	2,441	852
平成28年度		4,088	478	2,665	945
平成29年度		4,427	485	2,921	1,021
平成30年度		4,795	513	3,159	1,123
30年度 内訳	桑 名 市	1,384	209	969	206
	い な べ 市	254	29	170	55
	木 曾 岬 町	39	5	22	12
	東 員 町	141	21	94	26
	菰 野 町	249	20	148	81
	朝 日 町	58	5	31	22
	川 越 町	94	4	59	31
	四 日 市 市	2,576	220	1,666	690

基本事業13106 障がい者の権利擁護と社会参加環境づくり

(主担当：地域保健課)

主な取組内容

1. 精神障がい者の社会復帰の促進と自立、社会参加を目的に精神保健福祉相談及び訪問指導等を実施しています。
2. 精神障がい者の家族が、疾患についての知識や理解を深めるとともに、お互いの交流を図り、日頃の悩みを話し合いながら支え合う体制づくりの強化に努めます。

1 精神障がい者社会復帰推進事業

(1) 危機予防・危機介入

ア 処遇困難事例への対応（ケア会議）

措置入院患者の退院後のサポート体制、また処遇困難事例のサポート体制をつくることをめざし、重点的に取り組みました。

ケア会議の実績 実人員21人 延べ41人

イ 桑員地域精神保健福祉連絡会議の実施

日 時：平成31年2月18日 14:00～16:00

場 所：桑名庁舎

参加者：警察署（桑名、四日市北、四日市西）、消防署（桑名、四日市、菰野）
精神科病院（北勢、大仲さつき、多度あやめ）、障がい者総合相談支援センターそういん、市町（桑名、いなべ、木曾岬、東員、川越）

内 容：各機関の現状報告と意見交換を実施。それぞれの役割を理解するとともに、危機介入時に連携し、スムーズに対応ができるように話し合いを行いました。

(2) 地域支援体制（ネットワーク）の整備

ア 地域家族会（しぐれ会）への支援

①総会への参加

日 時：平成30年5月19日（土）

場 所：桑名市総合福祉会館

実施主体：桑名地域精神障がい者家族会「しぐれ会」

イ 桑員地域自立支援協議会地域生活移行促進部会（N E X）運営の支援

①定例会 5回参加

②地域移行に関する研修会

目 的：主に精神科病院職員に対する地域移行・地域定着支援事業の普及啓発

日 時：平成31年3月12日（火）18:15～19:45

場 所：東員町商工会館 多目的ホール

講 師：当事者2名、桑名市保健福祉部介護高齢課介護予防支援室 室長 伊東幸子氏

参加者数：42名

政策 I-4 暮らしの安全を守る

施策144 薬物乱用防止と動物愛護の推進等

基本事業14401 薬物乱用防止対策の推進

(主担当：衛生指導課)

主な取組内容

1. 民間団体、学校、市町等の関係機関と連携して、地域の実情に応じ、薬物乱用の未然防止および再乱用防止をはかるため、啓発活動等に取り組みます。

1 薬物乱用防止対策

地域における薬物乱用防止対策を推進するため、各関係機関の協力を得て「不正大麻・けし撲滅運動」「ダメ。ゼッタイ。普及運動」「麻薬・覚醒剤乱用防止運動」等の啓発運動を実施しました。

また、薬物乱用防止指導員及び薬物乱用防止啓発団体からなる桑名地区薬物乱用防止指導者協議会を中心に、多様な主体との協働により薬物乱用防止に向けた取組を行いました。

- (1) 県民参加による大麻・けしクリーンアップ事業
 - ・実施時期：平成30年4月1日～6月30日
 - ・管内で約9,297本のけしを除去
- (2) 三重県「ダメ。ゼッタイ。」普及運動街頭キャンペーン
 - ・日時：平成30年6月25日
 - ・場所：JR桑名駅前
 - ・内容：啓発物品の配付
- (3) 麻薬・覚醒剤乱用防止運動
 - ・日時：平成30年10月20日
 - ・場所：いなべ市大安庁舎周辺
 - ・内容：啓発物品の配付、パネル展示
- (4) 薬物乱用防止ポスター展示
 - ・日時：平成30年10月10日～10月16日
 - ・場所：アピタ桑名店
- (5) 小学生等への啓発（薬物乱用防止教室）
 - ・日時：平成30年4月～平成31年3月
 - ・対象：管内小中学校の児童・生徒等 732名
 - ・内容：パワーポイント等を用いた講習を実施
- (6) 桑名地区薬物乱用防止指導者協議会研修会
 - ・日時：平成31年3月6日
 - ・参加者：桑名地区薬物乱用防止指導者協議会委員等 11名
 - ・場所：三重県桑名庁舎附属棟第2会議室
 - ・内容：薬物乱用防止対策について



基本事業14402 人と動物との共生環境づくり

(主担当：衛生指導課)

主な取組内容

1. 狂犬病予防のために、飼い主の判明しない犬の抑留を行います。また、動物の虐待防止及び周辺環境の保全のために、犬猫の飼い主に対して適切な飼養管理に関する助言・指導を行います。
2. 動物愛護についての普及啓発のために動物愛護の絵・ポスター展等を実施します。
3. 犬とはどういう動物であるか、犬による危害がもたらす社会的影響、更には、盲導犬等を紹介することで、人と動物の共生について正しく理解し、生命を尊重する精神を育むことを目的として、小学生、幼稚園児、保育園児等を対象に「動物愛護教室」を実施します。
4. 保健所で保護または引取りを行った犬猫に生存の機会を設け、適正飼養ができる飼い主へ譲渡するため、新しい飼い主の申込を受け付けます。
5. 保健所に収容された犬猫の生存の機会を増やすため、三重県動物愛護推進センター（あすまいる）と連携して、適正な譲渡に取り組みます。
6. 動物の愛護及び管理に関する法律に基づく動物取扱業登録手続きを実施します。

1 狂犬病予防、動物愛護管理

狂犬病予防法及び三重県動物の愛護及び管理に関する条例に基づき、野犬及び飼い主の判明しない飼い犬を抑留するとともに、飼い主に対して放し飼い等に関する飼育指導を行い、犬による人畜その他への危害の発生防止に努めました。また、猫についても、動物の愛護及び管理に関する法律に基づき、引取りと適正飼養に関する指導を行いました。

(1) 畜犬捕獲等業務

年度	畜犬捕獲及び収容頭数	返還頭数	咬傷事故(犬)届出件数	猫引取数
平成26年度	150	47	18	158
平成27年度	82	29	18	216
平成28年度	93	34	13	170
平成29年度	59	33	8	136
平成30年度	72	26	13	117

(2) 犬に関する苦情受付件数

総数	係留義務違反(放し飼い)	迷惑・モラル等(ふん・鳴き声等)	咬傷事故	野犬捕獲依頼	飼い犬引取り依頼	その他
617	6	19	28	35	50	479

(3) 猫に関する苦情受付件数

総数	放し飼い	迷惑・モラル等(ふん・鳴き声等)	野良猫の捕獲について	野良猫引取り依頼	飼い猫引取り依頼	その他
469	6	28	19	6	11	345

2 動物愛護に関する啓発

(1) 動物愛護の絵・ポスター募集

動物愛護週間行事の一環として各小学校、中学校の児童生徒を対象に動物愛護の絵・ポスターを募集し、入賞作品の展示を実施しました。

ア. 動物愛護の絵・ポスター応募枚数

	応募枚数	入賞枚数
小学校	1187枚	4枚
中学校	154枚	3枚

イ. 動物愛護の絵・ポスター入賞作品展

期間	会場
平成30年10月4日～10月9日	アピタ桑名店

(2) 動物を愛護する心の啓発事業

人と動物とのかかわりについて学ぶ機会と動物愛護意識の高揚に向けた啓発を充実させるため、小学校の児童を対象に出前教室などの事業を行いました。（公益財団法人 三重県動物管理事務所との協働事業）

開催状況

開催回数	参加者数
13回	489人

3 犬・猫の譲渡事業

保健所に収容した犬・猫を適正飼養ができる飼い主へ譲渡を行うことで、生存の機会を設け、動物の愛護及び生命の尊重の精神の周知を図ることを目的に実施しました。

(1) 犬の譲渡数 31頭

(2) 猫の譲渡数 35匹

4 動物取扱業

動物の愛護及び管理に関する法律の改正に伴い、平成18年6月1日より動物取扱業は登録が必要となりました。さらに、平成25年9月1日より従来の動物取扱業は第一種動物取扱業と名称を改め、新たに非営利で動物を取扱う者についても一定以上の頭数を収容する場合には第二種動物取扱業として届出が必要となりました。この登録または届出のあった施設の監視指導を実施しました。

(1) 第一種動物取扱業施設数及び監視指導状況

施設数*	新規登録数	廃止数	監視指導件数
103件	6件	15件	35件

*平成31年3月31日現在

(2) 第二種動物取扱業施設数及び監視指導状況

施設数	新規届出数	廃止数	監視指導件数
5件	0件	0件	0件

*平成31年3月31日現在

基本事業14403 医薬品等の安全な製造・供給の確保

(主担当：衛生指導課)

主な取組内容

1. 医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律、毒物及び劇物取締法、麻薬及び向精神薬取締法等に基づき、これらの施設に対する監視指導を実施します。
2. 「愛の血液助け合い運動」をはじめとするキャンペーンに取り組み、献血思想の普及啓発等による献血の推進を図り、県内で必要な血液を確保します。

1 薬事

薬事関係法令の規定に基づき、薬局及び医薬品販売業者等への監視指導を行い、医薬品等の品質確保に努めるとともに、毒物劇物営業者及び麻薬取扱者等に対して、適正な取扱指導を行い危害の防止に努めました。

(1) 薬事関係営業施設数及び監視指導状況

業 種		施 設 数	監 視 数
薬 局		119	48
医 薬 品 販 売 業	卸売（一般）	38	11
	店舗・薬種商	55	32
	特 例	1	1
高度管理 医療機器	販 売 業	88	35
	貸 与 業	38	21
管 理 医療機器	販 売 業	857	105
	貸 与 業	54	12
毒物劇物	販 売 業	120	33
	届 出	3	2
	製造業、輸入業	49	35
計		1,422	335

2 献血推進

血液需要に対する円滑な供給を図るため、街頭ページェントなど献血思想の普及啓発事業を実施しました。

また、高校生による献血ボランティア（ヤングミドナサポーター）を募集し、三重県赤十字血液センターの見学会や街頭ページェントの際の来客等への普及啓発活動を一緒に取り組むことにより、若年者への献血思想の普及啓発を図りました。

(1) 「愛の血液助け合い運動」街頭ページェントの実施

期 日	場 所	受 付 者 数	献 血 者 数
平成30年7月29日	星川ショッピングタウンサジティ	62	54

(2) 桑名地区街頭ページェントの実施

開 催 日	場 所	受 付 者 数	献 血 者 数
平成30年9月2日	アピタ桑名店	59	52

(3) クリスマス献血キャンペーンの実施

開 催 日	場 所	受 付 者 数	献 血 者 数
平成30年12月24日	星川ショッピングタウンサジティ	47	39

(4) 「はたちの献血」キャンペーンの実施

開 催 日	場 所	受 付 者 数	献 血 者 数
平成31年1月20日	アピタ桑名店	66	58

(5) スプリング献血キャンペーンの実施

開 催 日	場 所	受 付 者 数	献 血 者 数
平成31年3月10日	イオンモール桑名	56	54

(6) 市町別献血状況

区分	年度	献血量	管内計	桑名市	いなべ市	桑名郡	員弁郡	三重郡		
						木曾岬町	東員町	菟野町	朝日町	川越町
献 血 者 数	26	200ml	—	—	—	—	—	—	—	—
		400ml	3,858	1,485	602	59	787	491	208	226
	27	200ml	—	—	—	—	—	—	—	—
		400ml	3,460	1,562	694	48	314	413	207	222
	28	200ml	—	—	—	—	—	—	—	—
		400ml	3,366	1,345	727	76	428	417	177	196
	29	200ml	—	—	—	—	—	—	—	—
		400ml	3,471	1,559	605	68	410	447	172	210
	30	200ml	—	—	—	—	—	—	—	—
		400ml	3,590	1,682	731	82	302	434	159	200

基本事業14404 生活衛生営業の衛生確保

(主担当：衛生指導課)

主な取組内容

1. 関係機関と連携して自主衛生管理の導入を進め、理・美容所、公衆浴場などの生活衛生営業施設の衛生水準の向上を図ります。

1 生活衛生

生活衛生営業施設に対して、公衆衛生上遵守すべき事項について、各法令等に基づき、監視指導を行いました。

また、近年増加している入浴施設等を原因とするレジオネラ症対策として、公衆浴場や宿泊施設を対象に施設の監視・指導を実施し、自主衛生管理の推進に努めました。

(1) 生活衛生関係営業施設数及び監視指導状況

業種	区分	施設数 (H31.3.31現在)	監視指導件数	開設数	廃止数
理容所		222	23	1	6
美容所		477	60	23	9
クリーニング所		187	8	1	6
公衆浴場		58	21	1	3
興行場		13	2	1	1
旅館業		121	43	0	2
合計		1,078	157	27	27

※ 「興行場」の監視指導件数及び開設数、廃止数は仮設営業によるものを含まず。

※ 「クリーニング所」の施設数には、取次を行うのみの事業所を含まず。

※ 「旅館業」の施設数及び監視指導件数には、住宅宿泊事業法に基づく届出住宅を含まず。

施策145 食の安全・安心の確保
基本事業14501 食の安全・安心の確保

(主担当：衛生指導課)

主な取組内容

1. 食品の製造、流通および販売にいたるまでの衛生管理、規格等について監視、指導、検査を実施することにより、食品の安全・安心の確保を図ります。
2. 食品表示法に基づき監視指導を実施することにより、食品表示の適正化を図ります。

1 食品衛生

飲食に起因する衛生上の危害を未然に防止し、管内で流通する食品の安全・安心を確保するため、食品営業施設の夏期・年末の一斉監視、学校等の給食施設、食品製造施設等の監視を実施するとともに、大規模観光地の飲食店（ホテル、レジャー施設等）に対し、施設監視、講習会の開催や収去検査等を実施し、重点的に食中毒発生防止対策の強化を図りました。また、各施設の食品衛生責任者等に対する食品衛生講習会、その他専門業種・大規模施設従事者に対する衛生講習会を開催することにより、食品衛生思想の普及向上に努めました。

さらに、収去検査を実施し、「食品の規格基準」や「三重県食品の衛生管理指標」に不適合であった場合、また、違反食品を発見した場合は、販売者及び製造者に対し、原因究明及び再発防止策を指導するにより違反食品の発生防止対策に努めました。

(1) 食品関係施設数及び監視状況

ア 許可を要する施設

平成31年3月末

業種	項目	施設数	新規	更新	廃業	監視数
飲食店営業		2,630	673	399	705	908
菓子（パンを含む）製造業		511	70	73	35	204
乳処理業		1	0	0	0	3
乳製品製造業		3	0	0	0	7
魚介類販売業		298	23	62	23	155
魚介類せり売営業		1	0	0	0	0
魚肉ねり製品製造業		6	0	1	0	1
食品の冷凍又は冷蔵業		29	1	2	0	7
かん詰びん詰食品製造業		6	0	1	0	3
喫茶店営業		675	29	80	35	49
あん類製造業		2	0	0	0	1
アイスクリーム類製造業		108	10	16	9	43
乳類販売業		419	33	68	31	167
食肉処理業		13	2	1	1	9
食肉販売業		312	26	64	23	163
食肉製品製造業		4	0	0	0	1
食用油脂製造業		3	1	0	1	2
みそ製造業		12	0	3	0	4
醤油製造業		4	0	0	0	2
ソース類製造業		5	0	1	0	3
酒類製造業		7	0	4	0	2
豆腐製造業		5	0	1	2	3
納豆製造業		2	0	1	0	2
めん類製造業		20	1	5	0	7
そうざい製造業		54	4	8	3	20
添加物製造業		5	0	0	0	1
清涼飲料水製造業		11	0	4	1	8
氷雪販売業		2	0	0	0	1
総数		5,148	873	794	869	1,776

イ 許可を要しない届出施設

平成31年3月末

業 種		施 設 数	監 視 数
許可を要しない食品もしくは添加物の製造・販売業		311	257
器具・容器もしくはおもちゃの製造業		0	0
給 食 施 設	学 校	39	20
	病院・診療所	32	10
	事 業 所	37	5
	そ の 他	216	15
計		635	307

(2) 啓発活動

ア 日程

○食品衛生月間

平成30年8月2日(木)9時00分～10時00分 一号館 長島店

平成30年8月2日(木)14時00分～15時00分 ピアゴ多度店

平成30年8月8日(水)9時30分～11時30分 ヨシズヤ 員弁店

平成30年8月23日(金)9時30分～10時30分 アピタ桑名店

平成30年8月23日(木)10時30分～11時30分 スーパーサンシ みえ川越インター店

イ 内容

三重県食品衛生協会桑員支部・四日市支部及び桑員調理師会・四日市調理師会と協働で、消費者を対象にリーフレット、啓発物品等の配布を行い、食中毒事故防止を呼びかけました。

(3) 食中毒事故発生件数

2件

(4) 食品等の収去検査実施状況

ア 食品等の収去及び拭き取り検査結果

収去検体	検査結果	収去検体数	不適合検体数	不適合理由 (延数)		
				微生物	理化学	その他
魚介類及びその加工品		23	0	0	0	0
肉卵類及びその加工品 (缶詰・びん詰を除く)		8	0	0	0	0
牛乳及び乳製品		4	0	0	0	0
穀類及びその加工品 (缶詰・びん詰を除く)		6	0	0	0	0
野菜類・果物及びその 加工品(缶詰・びん詰を除く)		17	0	0	0	0
菓 子 類		46	6	6	0	0
清涼飲料水		0	0	0	0	0
かん詰・びん詰食品		1	0	0	0	0
その他の食品		104	4	4	0	0
器具及び容器包装		0	0	0	0	0
小 計		209	10	10	0	0
保 存 食		0				
器具等の拭き取り		60				
合 計		269	10	10	0	0

(5) 免許取得状況 四日市市保健所受付分含む

区 分	受験申込者数	合格者数
調 理 師 試 験	128	90
製菓衛生師 試験	121	73

(6) 自主衛生管理の促進

管内事業者に、「三重県食品の自主衛生管理認定制度」の積極的な制度参加を呼びかけることで、事業者の自主衛生管理を促進しました。

管内取組施設数 16施設

(7) 食品衛生講習会等

管内食品関係事業者や消費者等に対して、食中毒防止対策等を目的とした食品衛生講習会を開催しました。

実施回数	参加者数
45	1687

(8) リスクコミュニケーション

食品の安全・安心の確保について、消費者、食品等事業者及び行政による意見交換ができる懇話会を開催しました。

実施回数	参加者数
4	116

2 食品表示等指導相談事業

量販店及び食品製造業を中心に、施設監視、食品収去検査等の際に食品表示法に基づく表示の確認を行いました。

また、表示責任者に対し食品衛生講習会等の機会を捉え適正な表示の周知を行いました。

違反が疑われる表示等の発見があった場合には、その通報に基づき必要な調査や指導を行いました。

(1) 製造・販売・流通段階における表示の監視指導実施状況

監視指導対象	監視店舗数	指導件数
販売業者（桑名）	112	24
販売業者（四日市市）	1	1
公設市場（北勢市場）	23	0
計	136	25

(2) 表示相談

相談件数	内 訳			
	品質事項	衛生事項	保健事項	その他
106	96	65	27	8

※ 相談には内訳事項の重複があります

(3) 食品表示に関する講習会実施状況

実施回数	参加者数
24	1093

施策146 感染症の予防と拡大防止対策の推進
基本事業14602 感染症危機管理体制の整備

(主担当：健康増進課)

主な取組内容

- 法に規定されている感染症の患者が発生した場合、患者や家族等の接触者に対して調査や検査を実施し、まん延を防止します。

1 感染症の予防事業

感染症発生時において、患者調査と家族、接触者検診の実施および感染拡大防止のための措置を講じました。

(1) 感染症発生状況 (平成30年4月1日～平成31年3月31日)

- ① 一類感染症発生状況 0件
- ② 二類感染症発生状況 (結核を除く) 0件
- ③ 三類感染症発生状況 8件
- ④ 四類感染症発生状況 5件 (レジオネラ症5件)
- ⑤ 五類感染症発生状況 70件 (アメーバ赤痢 2件、カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症 1件、
 侵襲性肺炎球菌感染症 4件、梅毒 6件、播種性クリプトコックス症 1件、
 百日咳 47件、風しん 5件、麻しん 4件)

(2) 三類感染症発生状況の推移 (平成26年4月1日～平成31年3月31日)

種別 年度	三類感染症				
	コレラ	細菌性赤痢	腸チフス	パラチフス	腸管出血性大腸菌 感染症 (保菌者含む)
H26	—	1	—	—	7
H27	—	—	—	—	5
H28	—	—	—	—	14
H29	—	—	—	—	6
H30	—	—	—	—	8

(3) 行政検査実施状況 (平成30年4月1日～平成31年3月31日)

		医療機関からの 依頼	他県からの依頼	家族及び接触者	菌陰性化検査	計
二類	ジフテリア	1 (0)	—	—	—	1 (0)
三類	腸管出血性大腸菌感染症	2 (2)	2 (0)	13 (3)	14 (7)	31 (12)

※ () 内は陽性者延数を再掲 (内数)

(4) 病原体検査実施状況 (平成30年4月1日～平成31年3月31日)

インフルエンザ	手足口病	麻しん	風しん	その他	計
16	6	42	5	2	71

基本事業14603 感染症対策のための相談・検査の推進

(主担当：健康増進課)

主な取組内容

1. エイズを含む性感染症のまん延防止を図るため、知識の普及、啓発を図るとともに、相談や検査を実施します。
2. 結核患者の早期発見・早期治療のため、定期及び定期外健診・結核対策等を実施し、まん延の防止を図ります。

1 エイズ対策促進事業

エイズに対する正しい知識の普及啓発を図るとともに、相談及び抗体検査を実施しました。

(1) エイズ地域特別対策事業

① エイズ予防・HIV検査啓発

実施年月日	実施場所	実施者	実施内容
平成30年6月3日 10:00～14:00	菟野町保健福祉センター けやきホール	保健所職員 2名	啓発ティッシュ・啓発物品等100個配布とエイズ予防・HIV検査啓発ポスター掲示 HIV/エイズクイズの実施
平成30年10月5日 10:30～12:30	桑名シティホテル 5階宴会場	保健所職員 1名	啓発ティッシュ・啓発物品等120個配布とエイズ予防・HIV検査啓発ポスター掲示

② 「世界エイズデー」街頭キャンペーン

実施年月日	実施場所	実施者	実施内容
平成30年11月30日 7:45～8:15	桑名駅東口 ロータリー周辺	保健所職員 3名	啓発ティッシュ、検査推奨カード350部配布

③ エイズ講演会

実施年月日・場所	対象者	参加人数	内 容
平成30年12月12日 18:15～19:45 桑名市大山田コミュニティセンター1階 中会議室	医療・介護・福祉・ 保健・行政関係者	16名	講演 「最近のHIV/AIDSについて」 ～標準予防策が基本です～ 講師 三重県医療保健部薬務感染症対策課 森 尚義 氏

(2) エイズ相談・検査実施日時（平成30年度）

毎週火曜日 午後1時～午後2時30分

① HIV抗体検査、電話・面接相談者数

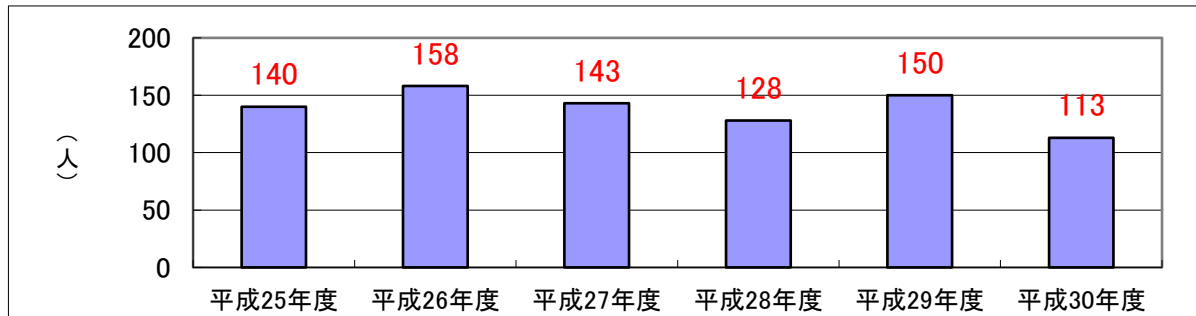
	男	女	計
電話・面接による相談件数	15	10	25
HIV抗体検査件数	78	35	113



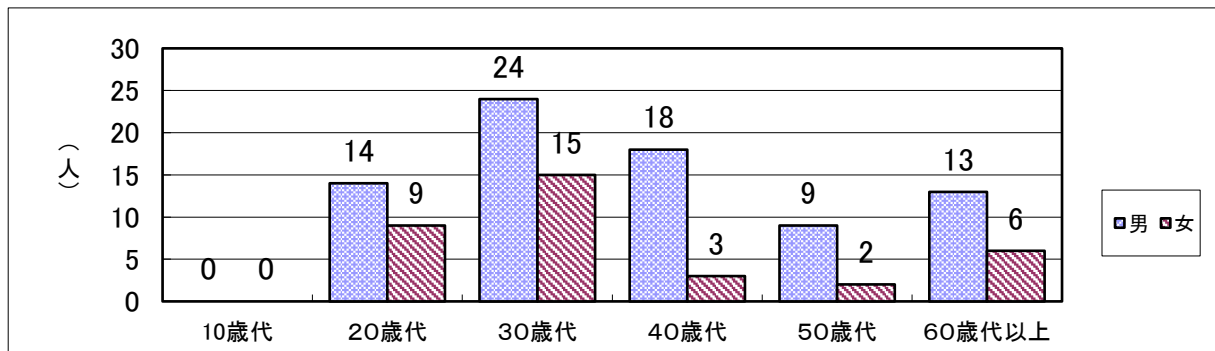
(レッドリボン)

② HIV抗体検査件数の推移

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
検査件数	140	158	143	128	150	113



③ HIV抗体検査年代別件数（平成30年度）



(3) 特定感染症検査件数（平成30年度）

性感染症に関する特定感染症予防指針に基づき、梅毒、B型・C型肝炎検査を希望の方に対し、相談や検査を実施しました。

	男	女	計
梅毒	78	35	113
B型肝炎	84	41	125
C型肝炎	84	41	125

(4) 感染症に関する予防啓発

実施年月日・場所	対象者	参加人数	内 容
平成30年9月26日 菟野町消防本部大会議室	菟野町消防本部 救急隊員	35名	「感染症とその予防」 桑名保健所 健康増進課
平成30年10月9日 川越町いきいきセンター 大研修室	川越町社会福祉協 議会職員	40名	「感染症とその予防」 桑名保健所 健康増進課
平成30年4月19日 平成30年7月10日 平成30年10月17日 ナル協同組合	外国人技能実習生	7名 10名 16名	「健康管理（結核・HIV・肝炎）について」 桑名保健所 健康増進課

(5) 肝炎ウイルス検査医療機関委託事業（検査件数）

	計
B型肝炎	104
C型肝炎	104

2 予防接種

予防接種法に基づき円滑に予防接種の実施ができるよう、市町、医師会等と連携を図るとともに、予防接種による健康被害に関する救済事務を行っています。

3 結核予防事業

結核は感染症法において二類感染症に位置付けられています。結核が個人的にも社会的にも健康被害を及ぼすことのないよう、結核患者に対する適正な医療を普及し、確実な治療への支援に努めるとともに、地域の実情に応じた結核対策を講じ、結核予防の推進を図りました。

(1) 管内結核登録患者の状況

結核患者の登録は結核対策の重要な施策の一つで、活動性分類、受療状況を調査し、患者の管理と生活指導に努めました。

ア 新登録患者数（活動性分類、性別、年齢階級別）

平成30年1月1日～平成30年12月31日

病型別 年齢区分	計			活動性結核												(別掲) 潜在性 結核感染症		
				肺結核活動性									肺外結核					
				喀痰塗抹陽性			その他結核菌陽性			菌陰性・その他			活動性					
計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	
計	29	20	9	9	7	2	7	5	2	-	-	-	13	8	5	16	9	7
0～4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	1	3
5～9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
10～14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
15～19	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-
20～29	3	2	1	1	1	-	1	1	-	-	-	-	1	-	1	2	1	1
30～39	1	1	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	2
40～49	1	-	1	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	3	3	-
50～59	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-
60～69	3	2	1	1	1	-	2	1	1	-	-	-	-	-	-	1	1	-
70～	20	14	6	6	4	2	3	3	-	-	-	-	11	7	4	3	2	1

イ 年末現在登録者数（活動性分類、受療状況別）

平成30年12月31日現在

病型別 区分	計			活動性結核					不活動性結核	活動性不明
				肺結核活動性				肺外結核活動性		
				計	喀痰塗抹陽性	その他結核菌陽性	菌陰性、その他			
計	79	17	10	7	-	6	53	3		
入院中	6	3	3	-	-	3	-	-		
外来治療中	19	14	7	7	-	3	-	2		
治療なし	54	-	-	-	-	-	53	1		
不明	-	-	-	-	-	-	-	-		

ウ 市町別結核登録患者の状況

平成30年12月31日現在

病型別 市町別	計	活動性結核				不活動性結核	活動性不明	人口10万対	
		肺結核活動性			肺外結核活動性			活動性結核の有病率	
		喀痰塗抹陽性	その他結核菌陽性	菌陰性・その他				29年	30年
管内計	79	10	7	-	6	53	3	7.8	8.1
桑名市	44	8	2	-	3	29	2	7.9	9.3
いなべ市	14	-	-	-	2	11	1	6.6	4.4
木曾岬町	3	-	1	-	-	2	-	31.8	16.1
東員町	8	1	-	-	-	7	-	19.7	3.9
菰野町	7	-	3	-	1	3	-	4.9	9.9
朝日町	1	-	1	-	-	-	-	-	9.2
川越町	2	1	-	-	-	1	-	-	6.7

エ 市町別結核新登録患者の状況

平成30年1月1日～平成30年12月31日

病型別 市町別	計	活動性結核					罹患率	(別掲)潜在性結核感染症
		肺結核活動性				肺外結核活動性		
		計	喀痰塗抹陽性	その他結核菌陽性	菌陰性・その他			
管内計	29	16	9	7	-	13	10.2	16
桑名市	15	9	7	2	-	6	10.7	13
いなべ市	4	-	-	-	-	4	8.8	-
木曾岬町	1	-	-	-	-	1	16.1	1
東員町	1	1	1	-	-	-	3.9	1
菰野町	6	4	-	4	-	2	14.8	1
朝日町	1	1	-	1	-	-	9.2	-
川越町	1	1	1	-	-	-	6.7	-

(2) 結核検診実施状況

平成30年度

対象別	項目	予防接種			胸部エックス線撮影		喀痰検査者数	IGRA検査	結核患者発見者数	(別掲)潜在性結核感染症発見者数	
		対象者数	ツ反応検査者数	陽性者数	BCG接種者数	対象者数					受診者数
定期	計	2,264	-	-	2,103	87,757	27,870	14	-	-	
	事業者	-	-	-	-	10,481	10,315	2	-	-	
	学校長	-	-	-	-	2,245	2,145	-	-	-	
	施設の長	-	-	-	-	1,254	1,164	2	-	-	
	市町長	2,264	-	-	2,103	73,777	14,246	10	-	-	
定期外	計	/	10(10)	3(3)	-	/	63(4)	-	89(5)	1	7
	接触者	/	5(5)	1(1)	-	/	16(1)	-	67(5)	1	4
	患者家族	/	5(5)	2(2)	-	/	24(3)	-	22(0)	0	3
	患者管理	/	-	-	-	/	23	-	-	-	-

() 内の数字は医療機関委託分(再掲)

(3) 市町別一般住民結核健康診断実施状況

平成30年度

項目 市町別	住民健診 対象者数 (A)	BCG対 象者数 (B)	BCG接 種人員 (C)	(C)/(B) %	胸部エックス線撮影				結核 患者 発見 数 (G)	(G)/(D) %
					受診人員			(D)/(A) %		
					間接撮影数	直接撮影数	計 (D)			
管内計	73,777	2,264	2,103	92.9%	10,033	4,213	14,246	19.3%	-	-
桑名市	36,840	1,087	972	89.4%	5,220	317	5,537	15.0%	-	-
いなべ市	12,076	311	287	92.3%	2,558	874	3,432	28.4%	-	-
木曾岬町	1,967	25	24	96.0%	156	216	372	18.9%	-	-
東員町	7,332	190	190	100.0%	-	2,295	2,295	31.3%	-	-
菰野町	10,630	356	343	96.3%	1,775	-	1,775	16.7%	-	-
朝日町	2,061	105	101	96.2%	324	-	324	15.7%	-	-
川越町	2,871	190	186	97.9%	-	511	511	17.8%	-	-

(4) 感染症診査協議会における結核医療診査状況

ア 感染症法第37条申請診査件数

平成30年中

申請別 区分	計	新規申請	継続申請	解除
申請件数	22	8	14	9
承認件数	22	8	14	9

イ 感染症法第37条の2申請診査件数(継続申請除く)

平成30年中

区分 保険別	計	被用者保険		国保	後高	生保
		本人	家族			
申請件数	47	5	10	15	17	0
承認件数	47	5	10	15	17	0

(5) 感染症診査協議会委員名簿(順不同)

平成30年4月1日現在

氏名	役職名
北川良子	桑名西医療センター 内科部長
佐藤孝之	佐藤内科 院長
菅原望	いなべ総合病院 内科医長
加藤文枝	桑名人権擁護委員協議会(人権擁護委員)
大橋真由美	三重県社会保険労務士会(社会保険労務士)

(6) 結核健康相談開催

接触者健診及び管理検診

毎月第1、3週の木曜日(但し、5月1月3月は、第2第4木曜日) 14:30~15:00 受付

(7) 結核対策特別促進事業

ア 目的

高蔓延国出身外国人技能実習生の受け入れ事業所及び実習生に対し、結核に関する正しい知識の普及啓発を行うことで結核の早期発見・治療につなげます。また、地域全体で結核患者の服薬を支援できる体制を整えることで、確実な治療、および結核の蔓延予防につなげます。

イ 事業内容

1) 外国人技能実習生に対する結核対策

①外国人技能実習生および協同組合に対する健康教育

日 時：平成30年4月19日、平成30年7月10日、平成30年10月17日

場 所：ナル協同組合

対象者：モンゴル国籍の技能実習生33名及び協同組合職員1名

内 容：外国人技能実習生、協同組合職員に対して、結核の感染経路や治療方法、服薬の必要性や有症時の早期受診の重要性について健康教育を実施しました。

②事業所における結核に関する知識の啓発

日 時：平成30年7月12日、平成30年10月3日

場 所：事業所

対象者：平成30年度に結核登録された外国人技能実習生を雇用する事業所健康管理担当者、派遣を行う協同組合職員

内 容：結核に関する正しい知識の普及を行うとともに、治療等への支援を依頼しました。パンフレットを用いて結核の感染経路、治療方法、服薬の重要性などを説明しました。

2) 管内地域全体の結核患者支援の体制づくり及び服薬支援（DOTS）

①医療機関とのDOTSカンファレンス

【三重中央医療センター】

日 時：毎月第3木曜日 16時～

場 所：三重中央医療センター

参加者：三重中央医療センター（主治医、病棟看護師、薬剤師、検査技師等）
保健所結核担当保健師

対象者：三重中央医療センター入院中の結核患者

参加回数 4回

検討人数 6名

②コホート検討会

【三重中央医療センター】

日 時：平成31年1月17日 17時～18時45分

場 所：三重中央医療センター

参加者：三重中央医療センター（主治医、病棟看護師、薬剤師、検査技師等）
保健所結核担当保健師

対象者：平成29年7月～12月に結核登録され、喀痰塗抹陽性で三重中央医療センターに入院となった患者

検討人数 18名

③DOTS支援

平成30年度中

	病院・家庭等訪問	郵送	その他（来所・電話）
実人数	32	7	26
延人数	171	20	98

第2節 「創る」～人と地域の夢や希望を実感できるために～
 政策Ⅱ-3 希望がかなう少子化対策の推進
 施策232 結婚・妊娠・出産の支援
 基本事業23202 不妊に悩む家庭への支援

(主担当：地域保健課)

主な取組内容

1. 特定不妊治療にかかる治療費を助成することにより、出産を希望される方の支援に努めます。

1 特定不妊治療費助成事業

(1) 特定不妊治療費助成事業

不妊治療のうち、体外受精及び顕微受精（以下「特定不妊治療」という。）については、1回の治療費が高額であり、経済的負担が重いことから、十分な治療が受けられず、望んでいるにも関わらず子どもに恵まれない方も少なくありません。このことにより、平成16年度から特定不妊治療に要する費用の一部を助成し、経済的負担の軽減を図っています。

平成30年度

	管内計	桑名市	いなべ市	木曽岬町	東員町	菰野町	朝日町	川越町
助成件数	427	234	56	5	37	50	26	19

基本事業23203 切れ目のない妊産婦・乳幼児ケアの充実

(主担当：地域保健課)

主な取組内容

1. 妊娠・出産・育児における「地域の強みを生かした切れ目のない母子保健体制」を整備できるように、市町支援等を行います。

1 母子保健対策事業

(1) 健やか親子支援事業

ア 事業の目的

心身の発達に問題を抱える子ども及び養育上の問題を持つ保護者とその子どもに対して、支援を行い、状況に応じた適切な助言・指導を行い、養育の負担軽減につなげました。

また、関係機関との調整を図ることにより、地域で安心して生活できるよう支援を行いました。

① 研修会・関係機関連絡会議

平成30年度

内 容	対 象	回 数
(母子保健体制の整備) ・ 桑名地区乳幼児健診検討委員会 ・ いなべ市・員弁郡乳幼児健診検討委員会	小児科医師・看護師、 産婦人科看護師、病院 MSW、市町保健師等	10回
(意見交換会) ・ 桑名管内母子保健担当者意見交換会の開催	市町保健師、児童相談 所保健師、県母子保健 班担当、保健所保健師	1回
(研修会) ・ 桑名管内母子保健担当者研修会の開催	精神科病院精神保健福 祉士、市町保健師	1回

イ 考察及び課題

管内では医師会主催の乳幼児健診委員会等、行政と医療機関の連携体制が構築されています。さらに管内小児科医師を中心とした、在宅療養児支援の検討も行っています。

精神疾患をもつ母親や産後うつを発症する母親等に対し、医師や関係者と連携しながら母親等のメンタルヘルスを中心に母子保健の推進、向上を図っていくこととします。

2 母子医療対策事業

(1) 小児慢性特定疾病医療支援事業

小児慢性疾病のうち特定の疾病については、治療が長期にわたるため、医療費の負担が高額となります。これを放置することは、児童の健全な育成を阻害することとなるため、小児慢性特定疾病の医療支援事業を行い、患者家庭の負担軽減を図っています。

平成31年3月31日現在

	計	悪性新生物	慢性腎疾患	慢性呼吸器疾患	慢性心疾患	内分泌疾患	膠原病	糖尿病	先天性代謝異常	血友病等血液疾患	免疫疾患	神経・筋疾患	慢性消化器疾患	染色体又は遺伝子に変化を伴う症候群	皮膚疾患	骨系統疾患	脈管系疾患
給付件数	570	71	43	26	96	131	19	34	17	14	7	55	46	7	2	2	0
桑名市	152	14	9	4	27	41	8	11	6	4	2	10	13	3	0	0	0
いなべ市	45	7	2	2	8	12	1	4	1	1	0	4	1	1	1	0	0
木曾岬町	5	1	0	0	1	1	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0
東員町	21	3	2	1	3	6	0	2	2	0	0	0	2	0	0	0	0
菰野町	38	6	3	2	6	12	0	1	0	0	1	5	1	1	0	0	0
朝日町	13	1	1	0	2	4	1	1	0	0	0	1	0	0	0	2	0
川越町	13	3	0	1	0	5	0	1	0	1	0	0	1	0	1	0	0
四日市市	283	36	26	16	49	50	9	14	8	8	4	34	27	2	0	0	0

3 母体保護事業

母体の生命健康を保護することを目的とする母体保護法に基づき届出が行なわれます。

(1) 人工妊娠中絶

平成31年3月31日現在

年齢 在胎週	総数	15歳未満	15歳	16歳	17歳	18歳	19歳	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49	不詳
総数	172	0	1	1	3	3	11	25	29	39	32	24	4	0
満7週以前	86	0	1	1	1	2	5	13	10	19	17	15	2	0
8週～11週	77	0	0	0	2	1	6	10	17	18	13	8	2	0
12週～15週	2	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0
16週～19週	4	0	0	0	0	0	0	2	1	1	0	0	0	0
20週～21週	3	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1	0	0
不詳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

衛生行政報告例から

(2) 不妊手術届出数

平成31年3月31日現在

区分	年齢	総数	20歳未満	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49	50歳以上	不詳
男		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
女		5	1	1	1	2	1	0	0	0	0
計		5	1	1	1	2	1	0	0	0	0

衛生行政報告例から

施策234 児童虐待の防止と社会的養護の推進
基本事業23401 児童虐待対応力の強化

(主担当：地域保健課)

主な取組内容

1. ハイリスク児の養育支援や市町支援等を行うことで、虐待予防に視点をおいた機能強化に努めます。

1 母子保健対策事業

(1) 健やか親子支援事業

ア 事業の目的

心身の発達に問題を抱える子ども及び養育上の問題を持つ保護者とその子どもに対して、支援を行い、状況に応じた適切な助言・指導を行い、養育の負担軽減につなげました。

また、関係機関との調整を図ることにより、地域で安心して生活できるよう支援を行いました。

① 研修会・関係機関連絡会議

平成30年度

内 容	対 象	回 数
(虐待予防) ・桑名市要保護児童及びDV対策地域協議会 ・CAPきそさき(木曾岬町こども虐待及び配偶者の暴力防止ネットワーク)実務者連絡会、はぐはぐ木曾岬町ミーティング ・菰野町要支援親子ケース検討会	虐待防止事業担当者、学校関係者、医療関係者、保健福祉関係者等	17回

イ 考察及び課題

管内では医師会主催の乳幼児健診委員会等、行政と医療機関の連携体制が構築されています。さらに管内小児科医師を中心とした、在宅療養児支援の検討も行っています。

精神疾患をもつ母親や産後うつを発症する母親等に対し、医師や関係者と連携しながら母親等のメンタルヘルスを中心に母子保健の推進、向上を図っていくこととします。

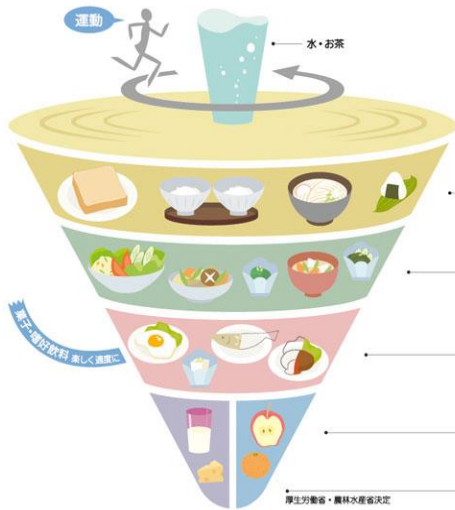
3 桑名保健所の沿革

明治30年(1897年)	伝染病予防法施行
昭和12年(1937年)	保健所法公布
昭和19年(1944年) 10月	三重県桑名保健所発足(職員10人) 前身は桑名簡易保険健康相談所(桑名市上野18)
昭和22年(1947年) 7月	戦災後桑名郵便局の一室を仮事務所として業務執行(職員16人)
昭和22年(1947年)	新保健所法、食品衛生法、児童福祉法制定 (施行は、3法とも昭和23年1月)
昭和23年(1948年)	児童福祉法、予防接種法、性病予防法施行
昭和23年(1948年) 11月	課制(機構)執行(職員27名)
昭和24年(1949年) 4月	新庁舎完成移転(桑名市常磐町、敷地215坪、建坪114坪)
昭和24年(1949年)	身体障害者福祉法制定
昭和25年(1950年)	精神衛生法、狂犬病予防法、生活保護法制定
昭和26年(1951年)	結核予防法、社会福祉事業法(平成12年6月 「社会福祉法」に改称)制定
昭和27年(1952年)	栄養改善法制定
昭和27年(1952年) 9月	係長制度施行
昭和31年(1956年) 8月	薬剤師法、薬事法制定
昭和35年(1960年)	精神薄弱者福祉法制定
昭和35年(1960年) 8月	次長制度施行
昭和38年(1963年)	老人福祉法制定
昭和39年(1964年)	母子福祉法制定(昭和56年「母子及び寡婦福祉法」に改称)
昭和40年(1965年)	母子保健法制定
昭和45年(1970年)	心身障害者対策法制定
昭和48年(1973年) 5月	新庁舎完成移転(桑名市中央町五丁目71番地)
昭和48年(1973年) 9月	動物の保護及び管理に関する法律制定(施行は、昭和49年1月)
昭和51年(1976年) 4月	機構改革により環境課新設、衛生課を衛生指導課に改称
昭和53年(1978年) 4月	機構改革により総務課に検査係新設、普及係を医事統計係に改称
昭和54年(1979年) 10月	薬事法改正
昭和61年(1986年) 4月	機構改革により総務課医事統計係を廃止、総務係に吸収
昭和62年(1987年)	精神衛生法改正(「精神保健法」に改称)
平成元年(1989年)	後天性免疫不全症候群の予防に関する法律施行
平成 5年(1993年) 4月	機構改革により総務課 検査係を廃止 、保健婦室を保健指導課に改称 保健予防課保健係、予防係を保健予防係に統一

- 平成 5年(1993年) 12月 心身障害者対策法改正（「障害者基本法」に改称）
- 平成 6年(1994年) 6月 地域保健法制定（保健所機能の強化）、関係法律整備（保健所法、母子保健法、児童福祉法、栄養改善法、医療法、薬事法、伝染病予防法、食品衛生法等）
- 平成 7年(1995年) 7月 精神保健法改正（精神障害者保健福祉手帳制度の創設、「精神保健及び精神障害者福祉に関する法律」に改称）
- 平成 8年(1996年) 4月 らい予防法廃止、 6月 薬事法改正
- 平成 9年(1997年) 4月 地域保健法全面施行
- 平成 9年(1997年) 4月 機構改革により企画調整課新設、保健予防課、保健指導課を地域保健課に統一
- 平成 9年(1997年) 12月 介護保険法制定（平成12年4月施行）
- 平成10年(1998年) 4月 機構改革により旧桑名保健所と旧北勢福祉事務所の一部を統合し、児童相談機能を含めて『北勢県民局桑名保健福祉部』として発足(桑名保健所は併置機関として存続)
- 組織体制は、部長(福祉監兼)、保健監(保健所長兼)、副部長のもと、企画総務、健康増進、福祉保健、衛生指導のグループを設置。各グループにグループリーダーを置く。環境課業務を移管する。
- 平成11年(1999年) 4月 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律（感染症法）施行（伝染病予防法、性病予防法、後天性免疫不全症候群の予防に関する法律廃止）
精神薄弱者福祉法改正（「知的障害者福祉法」に改称）
- 動物の保護及び管理に関する法律改正（「動物の愛護及び管理に関する法律」に改称。施行は、平成12年12月）
- 平成13年(2001年) 3月 地域健康危機管理ガイドライン策定（厚生労働省）
- 平成14年(2002年) 4月 チーム、グループ制の導入により、桑名保健福祉部に福祉相談チーム（経営支援、生活支援、子育て支援の各グループ）、保健衛生チーム（計画調整、健康増進、衛生指導の各グループ）を設置し、部長、チームマネージャー、グループチームマネージャー、グループリーダーを置く。
（保健衛生チームマネージャーは保健所長を兼務）
- 平成14年(2002年) 8月 健康増進法制定（平成15年5月施行）
- 平成15年(2003年) 4月 経営支援グループと計画調整グループを統合して経営企画グループとし、福祉相談チーム3グループ、保健衛生チーム2グループとする。
- 平成15年(2003年) 5月 食品安全基本法制定、食品衛生法改正（リスク分析手法の導入）
- 平成16年(2004年) 4月 チームマネージャー等のカタカナ呼称や組織名称等の改正があり、桑名保健福祉部に福祉相談室（経営企画、生活支援、子育て支援の各グループ）、保健衛生室（健康増進、衛生指導の各グループ）を設置し、部長、室長、グループリーダーを置く。
（保健衛生室長は、保健所長を兼務）
- 平成16年(2004年) 12月 発達障害者支援法制定（平成17年4月施行）
- 平成17年(2005年) 4月 組織名称等の改正があり、桑名保健福祉部に企画福祉室（企画市町村支援、福祉の各グループ）、保健衛生室（健康増進、地域保健、衛生指導の各グループ）を設置し、部長、室長、グループリーダーを置く。
（保健衛生室長は、保健所長を兼務）
- 生活保護業務を四日市保健福祉事務所に、児童相談業務を北勢児童相談所に移管

- 平成17年(2005年) 4月 薬事法改正
 食育基本法制定(平成17年7月15日施行)
 動物の愛護及び管理に関する法律改正(平成18年6月1日施行)
 障害者自立支援法制定(平成18年4月1日施行)
- 平成18年(2006年) 4月 機構改革により県民局制度が廃止され、健康福祉部直轄の地域機関『桑名保健福祉事務所』となる。
 保健福祉事務所-保健衛生室-企画福祉課、健康増進課、地域保健課、衛生指導課の1室4課体制で、各課に「課長」を置く。
- 平成18年(2006年) 6月 老人保健法改正(「高齢者の医療の確保に関する法律」に全面改正)
 精神保健福祉法改正(「精神病院」を「精神科病院」に改める)
 結核予防法の廃止。感染症法、予防接種法改正(平成19年4月1日、6月1日施行)
- 平成20年(2008年) 4月 **四日市市が保健所政令市に移行し、四日市市保健所が設置される。**
 これに伴う機構改革により、三重県四日市保健福祉事務所は、平成20年3月31日付けで廃止。同年4月1日から、①四日市市保健所に移譲されなかった四日市市にかかる保健所業務、②三重郡3町にかかるすべての保健所業務が、桑名保健福祉事務所に移管される。
 その結果、桑名保健福祉事務所の所管区域は、桑名市、いなべ市、桑名郡木曾岬町、員弁郡東員町、四日市市、三重郡菟野町、同朝日町、同川越町の3市5町となる。
 「福祉相談室(北勢福祉事務所)」-福祉課、生活保護課-と、「保健衛生室(桑名保健所)」-総務企画課、健康増進課、地域保健課、衛生指導課、食の安全・安心監視課-の2室7課体制となり、福祉相談室は三重県四日市庁舎に、保健衛生室は三重県桑名庁舎に執務室を置く。
- 平成23年(2011年) 4月 組織体制の変更により、保健衛生室 食の安全・安心監視課が廃止となり、「福祉相談室(北勢福祉事務所)」-福祉課、生活保護課-と、「保健衛生室(桑名保健所)」-総務企画課、健康増進課、地域保健課、衛生指導課-の2室6課体制となる。
- 平成25年(2013年) 4月 県の組織改正により、「桑名保健福祉事務所」を廃止し、「桑名保健所(旧・桑名保健福祉事務所保健衛生室)」と「北勢福祉事務所(旧・桑名保健福祉事務所福祉相談室)」に分離
- 平成26年(2014年) 5月 難病の患者に対する医療等に関する法律制定(平成27年1月1日施行)
- 平成30年(2018年) 7月 健康増進法改正(「望まない受動喫煙」をなくす)
 (平成31年1月24日、令和元年7月1日施行、令和2年4月1日施行予定)
- ※ 「四日市市」にかかる数値等の取り扱い

三重県行政機関設置条例(平成17年12月27日三重県条例94号)により、桑名保健所の所管区域は、桑名市、いなべ市、桑名郡、員弁郡及び三重郡と規定されています。
 平成20年4月1日より、四日市市が保健所政令市に移行し四日市市保健所が設置され、四日市市民の保健衛生や健康の増進に関する事項等を所管しています。
 本冊子は、桑名保健所が平成28年度中に取り組んだ事業や内容等を中心に取りまとめたものであることから、「四日市市」に関する記述や数値は障害者総合支援法など、県の義務として、直接に関係するものにとどめてあります。



食事バランスガイド

あなたの食事は大丈夫？

1日分	料理例
5-7 主食 (ごはん、パン、麺) 2(SV) ごはん(中盛り)だったら4杯程度	1つ分 = ごはん(中盛り)1杯、おにぎり1個、食パン1枚、ロールパン2個 1.5つ分 = ごはん(中盛り)1杯、うどん1杯、もやし1杯、スライサー
5-6 副菜 (野菜、きのこ、海藻) 2(SV) 野菜料理5皿程度	1つ分 = 野菜サラダ、きゅうりとトマトの酢の物、茹たごん(軟骨)、ほうろく味噌、ひじきの味噌、枝豆、きのこソテー 2つ分 = 野菜の味噌汁、野菜炒め、芋の煮こごりがし
3-5 主菜 (肉、魚、卵) 2(SV) 肉・魚・卵・大豆料理から3皿程度	1つ分 = 肉、卵、大豆料理、鶏肉、魚の天ぷら、家ごぼうの味噌汁 3つ分 = ハンバーグステーキ、豚肉のしょうが焼き、鶏肉のから揚げ
2 牛乳・乳製品 2(SV) 牛乳だったら1本程度	1つ分 = 牛乳200cc、チーズ1かけ、スライスチーズ1枚、ヨーグルト1パック、牛乳湯1本分
2 果物 2(SV) みかんだったら2個程度	1つ分 = みかん1個、りんご半分、かぼ1個、葡萄、ぶどう半房、桃1個

※SVとはサービング(食事の提供量の単位)の略

三重県桑名保健所

<http://www.pref.mie.lg.jp/WHOKEN/HP/>

5 1 1 - 8 5 6 7 三重県桑名市中央町5丁目71番地

総務企画課	0594-24-3621
健康増進課	0594-24-3625
地域保健課	0594-24-3620
衛生指導課	0594-24-3623
ファックス	0594-24-3692